◆ 杉並区 ◆ 中小企業の景況

令和7年度第1四半期 (令和7年4月~6月)

₩ 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況(令和7年4月~6月期)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
杉並区内中小企業の景況(令和7年4月~6月期)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
業種別業況の動き(実績)と来期の予測(東京都・杉並区の比較)・・・・・・	4
製造業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6
卸売業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
• 小売業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	12
サービス業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
建設業 ····································	20
不動産業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
経営者の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
日銀短観·····	27
杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
特別調査「5年後(2030年)以降を見据えた中長期的な経営について」・・・・・	30
中小企業景況調査 比較表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
中小企業景況調査 転記表	37

調査方法・対象と回収状況

1 調查機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課

2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査

3 調査時期 今和7年4月~6月期を対象に令和7年6月上旬に実施

4 実施状況 201 事業所

5 未回収事業所数 3事業所

(内訳) 倒産・廃業 2 調査拒否 0 事業転換 0 取引解消 0

移 転 0 休 業 0 不在が続く1 そ の 他 0

6 有効回答事業所数 198 事業所 有効回答率 98.5%

[回答事業所数の規模別内訳]

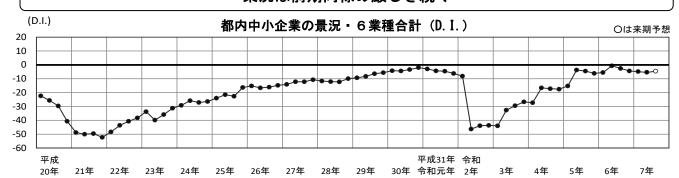
(単位:事業所数・%)

											1 1 1 1 1 1	(1)1)22 (9)
			有効回答 事業所数	4人以下	5~9人	10~ 19人	20~ 29人	30~ 39人	40~ 49人	50~ 99人	100~ 199人	200~ 300人
製	造	業	25	6	5	7	2	1	1	1	2	0
卸	売	業	19	7	2	3	3	0	2	2	0	0
小	売	業	36	17	12	6	0	0	0	1	0	0
サ	ービス	業	43	14	7	5	7	5	1	2	2	0
建	設	業	49	9	15	14	4	4	2	1	0	0
不	動産	業	26	13	7	3	1	0	1	1	0	0
業	種	計	198	66 (33.3)	48 (24.2)	38 (19.2)	17 (8.6)	10 (5.1)	7 (3.5)	8 (4.0)	4 (2.0)	0 (0.0)

判断表	長 業	種別	定点指標値						
			大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
			(1)						
製	造	業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21 ~ -30	-31以下
卸	売	業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21 ~ -30	-31以下
小	売	業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21 ~ -30	-31 ~ -40	-41以下
サー	ビス	業	15以上	14~5	4~-5	-6 ~ -15	-16~-25	-26~-35	-36以下
建	設	業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21 ~ -30	-31以下
不動	カ 産	業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21 ~ -30	-31 ~ -40	-41以下
			好調						不調

都内中小企業の景況(令和7年4月~6月期)

業況は前期同様の厳しさ続く



今期の 6 業種合計の業況判断 DI は、 \triangle 5.4 (前期 \triangle 4.9) と前期 同様の厳しさが続いた。

業種別で見ると、製造業、卸売業、小売業は前期同様の厳しさが続き、サービス業は前期同様変化なく推移した。建設業、不動産業は前期並の良好感が続いた。

来期は、製造業において水面下ながらわずかな改善が期待でき、 建設業、不動産業は今期並の良好感が続くと見ている。

※業況判断 DI:「良い」企業割合-「悪い」企業割合 季節調整済

			前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製	造	業	-10.0	-11.4	-1.4	-8.8	2.6
卸	売	業	-6.4	-6.8	-0.4	-7.0	-0.2
小	売	業	-14.3	-14.5	-0.2	-15.0	-0.5
Ħ	ービス	ス業	-2.7	-4.0	-1.3	-3.0	1.0
建	設	業	9.6	10.8	1.2	9.9	-0.9
不	動産	業	7.8	7.6	-0.2	7.1	-0.5
総		卟	-4.9	-5.4	-0.5	-4.6	0.8

※前期(令和7年1月~3月)

※来期(令和7年7月~9月)

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残は前期並の減少が続き、収益はわずかに減少を強めた。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇傾向が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想しており、売上額・受注残・収益は今期並の減少が続くと見ている。

< 卸売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額は水面下に落ち込み、収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格は前期並の上昇が続き、仕入価格はやや上昇を弱めた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額はわずかに増加に転じ、収益は前期並の減少が続くと見ている。

<小売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額・収益はやや減少を強めた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。 経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。

<サービス業>

業況は前期同様変化なく推移した。売上額・収益は増減なく推移した。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いた。 経営上の問題点の上位2位は「人手不足」、「人件費の増加」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額・収益は増減なく推移すると見ている。

<建設業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・受注残・施工高・収益は前期同様の増加が続いた。価格面では請負価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の良好感が続くと予想している。売上額・受注残・施工高は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると見ている。

<不動産業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・収益は前期同様の増加が続いた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期同様の上昇が続いた。経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」に次いで、「販路を広げる」と「経費を節減する」が同率2位で続いている。

来期の業況は今期並の良好感が続くと予想している。売上額・収益はやや増加傾向が一服すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

ディフュージョン インデックス

OD. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ) は、増加(又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去 5 年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

)傾向値

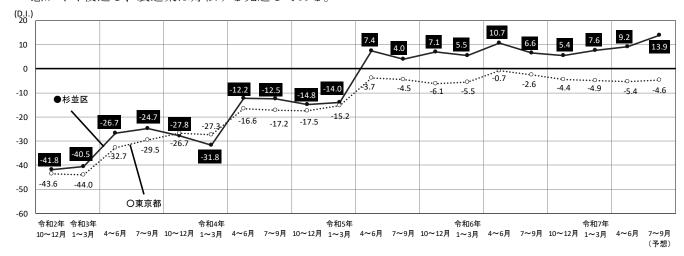
| |傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

杉並区内中小企業の景況(令和7年4月~6月期)

業況判断 D. I. (季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合) は 9.2 と前期 (令和 7年 1~3月) の 7.6 に比べ 1.6 ポイント改善し、前期並の好調感が続いた。業種別にみると、小売業は好調感が大きく強まり、サービス業、不動産業はともに好調感がやや強まり、卸売業は好転した。一方、建設業は好調感が大きく後退し、製造業は悪化に転じた。

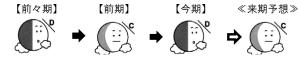
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第 180 回中小企業景況調査によれば、全体における前期と比較した今期の業況は 4 期ぶりに上昇した。売上単価・客単価 DI は全産業でプラスとなり物価高が進んでいることがうかがえる一方、原材料・商品仕入単価 DI (前年同期比) はさらに高水準となり、高止まり状態が続いている。また、人手不足感が一層強まり、特に建設業では工事の長期化や利益確保を懸念する声も聞かれた。

来期(令和7年7~9月)は好調感がやや強まると予想される。卸売業、建設業はともに好調感が大きく強まり、サービス業は好調感がやや強まり、不動産業は今期同様で推移すると見込まれる。小売業は好調感がやや後退し、製造業は好転する見通しである。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

製 造 業



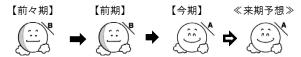
業況は悪化に転じた。売上額、受注残、収益はいずれも増加幅が大きく縮小した。販売価格は上昇が大きく強まり、原材料価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想される。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加傾向がやや強まると見込まれる。

業況は好転した。売上額は前期並となり、収益は減少幅がやや拡大した。販売価格は上昇が極端に弱まり、 仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まると予想される。売上額、収益はともに今期同様で推移すると見込まれる。

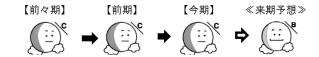
小売業



業況は好調感が大きく強まった。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は増加傾向を大きく強めた。販売価格、 仕入価格はともに上昇が大きく弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや後退すると予想される。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は 増加傾向がやや一服すると見込まれる。

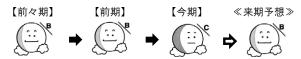
サービス業



業況は好調感がやや強まった。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加傾向がやや一服した。料金価格、材料価格はともに前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや強まると予想される。売上額、収益はともに増加幅が大きく拡大すると見込まれる。

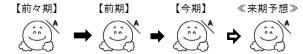
建設業



業況は好調感が大きく後退した。売上額は増加幅が大きく縮小し、受注残、収益はともに増加幅がやや縮小した。請負価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まると予想される。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は増加傾向がやや強まると見込まれる。

不動産業

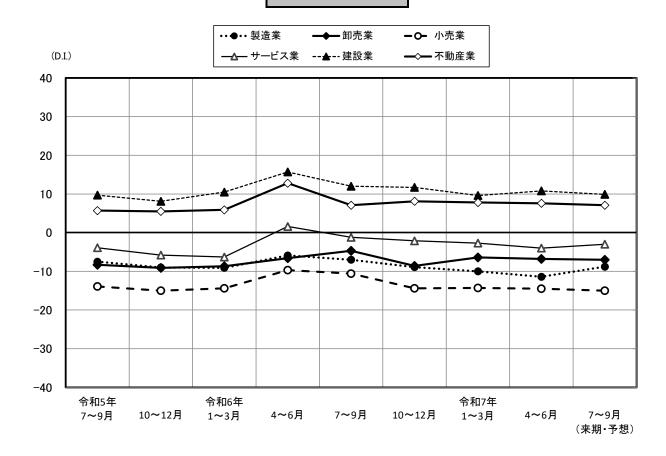


業況は好調感がやや強まった。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は増加傾向を大きく強めた。販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様の好調感が続くと予想される。売上額、収益はともに今期同様で推 移すると見込まれる。

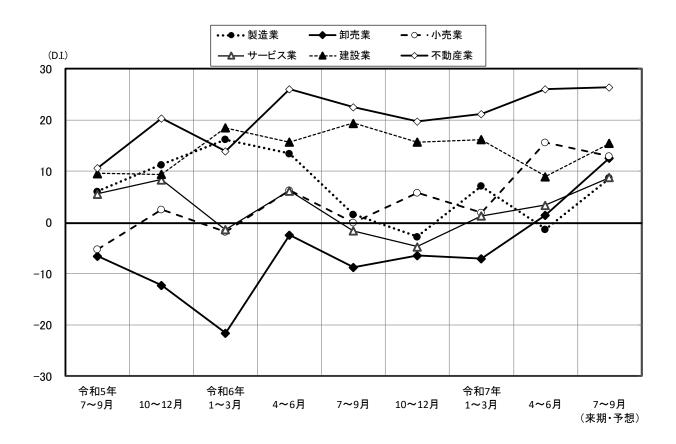
業種別業況の動き(実績)と来期の予測(東京都・杉並区の比較)

東京都



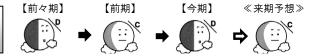
			令和5年 7~9月	10~12月	令和6年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和7年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期·予想)	今期と の比較
製	造	業	-7.5	-9.0	-9.1	-5.9	-7.0	-8.9	-10.0	-11.4	-1.4	-8.8	2.6
卸	売	業	-8.3	-9.1	-8.7	-6.6	-4.7	-8.6	-6.4	-6.8	-0.4	-7.0	-0.2
小	売	業	-13.9	-15.0	-14.4	-9.7	-10.6	-14.4	-14.3	-14.5	-0.2	-15.0	-0.5
サ-	ービス	ス業	-3.9	-5.8	-6.3	1.6	-1.2	-2.1	-2.7	-4.0	-1.3	-3.0	1.0
建	設	業	9.7	8.1	10.5	15.7	12.0	11.7	9.6	10.8	1.2	9.9	-0.9
不	動産	業	5.7	5.5	5.9	12.8	7.1	8.1	7.8	7.6	-0.2	7.1	-0.5
総		合	-4.5	-6.1	-5.5	-0.7	-2.6	-4.4	-4.9	-5.4	-0.5	-4.6	0.8

杉並区



			令和5年 7~9月	10~12月	令和6年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和7年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期と の比較
製	造	業	6.1	11.3	16.2	13.5	1.6	-2.8	7.1	-1.3	-8.4	8.7	10.0
卸	売	業	-6.6	-12.2	-21.6	-2.4	-8.7	-6.4	-7.0	1.4	8.4	12.6	11.2
小	売	業	-5.2	2.5	-1.8	6.3	0.0	5.8	1.9	15.6	13.7	13.0	-2.6
サ・	ービス	ス業	5.6	8.4	-1.4	6.2	-1.6	-4.7	1.3	3.4	2.1	8.8	5.4
建	設	業	9.6	9.4	18.5	15.7	19.4	15.7	16.2	9.0	-7.2	15.5	6.5
不	動産	業	10.7	20.4	13.9	26.0	22.5	19.7	21.2	26.1	4.9	26.4	0.3
総		合	4.0	7.1	5.5	10.7	6.6	5.4	7.6	9.2	1.6	13.9	4.7

製 造業



業況

業況 $(\triangle 2.8 \rightarrow 7.1 \rightarrow \triangle 1.3)$ は悪化に転じた。

売上額・収益・受注残

売上額 $(7.1\rightarrow15.3\rightarrow1.5)$ 、受注残 $(4.9\rightarrow9.4\rightarrow2.2)$ 、収益 $(4.4\rightarrow12.5\rightarrow4.3)$ はいずれも増加幅が大きく縮小した。

価格 · 在庫動向

販売価格 (27.0→32.1→40.9) は上昇が大きく強まり、原材料価格 (39.2→39.1→40.8) は前期並となった。

また、在庫(5.1→3.3→10.7) は過剰感が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (\triangle 1.4→4.9→ \triangle 1.7) は厳しい状況に転じ、借入難易度 (8.0→8.3→4.1) は容易さがやや縮小した。

設備投資を「実施した」企業(30.8%→25.0%→24.0%)は前期より1.0ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「原材料高」(60.0%)が今期も最多となり、以下、「人手不足」(24.0%)、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各 12.0%)、「人件費の増加」、「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」(各 8.0%)の順となった。

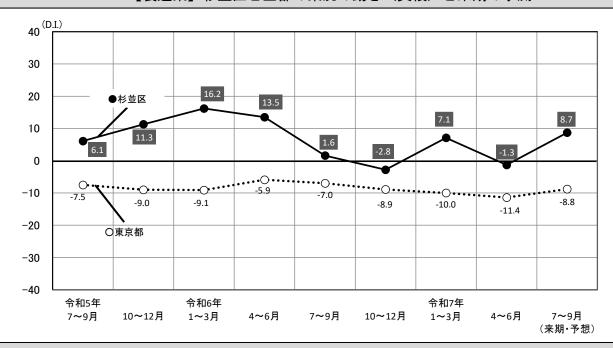
重点経営施策は、「販路を広げる」(68.0%) が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」、「経費を節減する」(各 24.0%)、「新製品・技術を開発する」(20.0%)、「提携先を見つける」、「情報力を強化する」(各 12.0%)の順となった。

来期の見通し

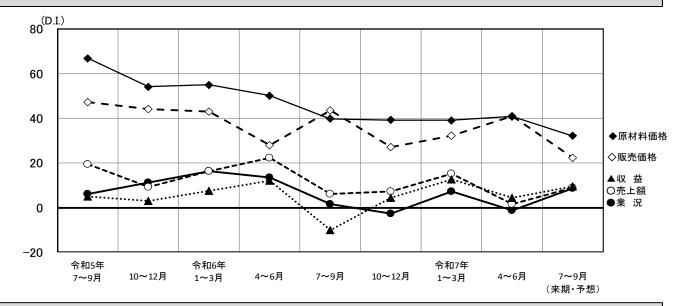
来期の見通しについて、業況(8.7予想)は好転すると予想される。売上額(8.9予想)は増加幅が大きく拡大し、収益(9.5予想)は増加傾向をやや強め、受注残(1.7予想)は今期同様で推移すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (22.2 予想)、原材料価格 (32.2 予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

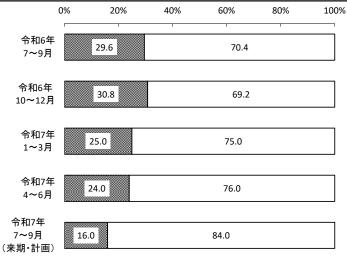
【製造業】杉並区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



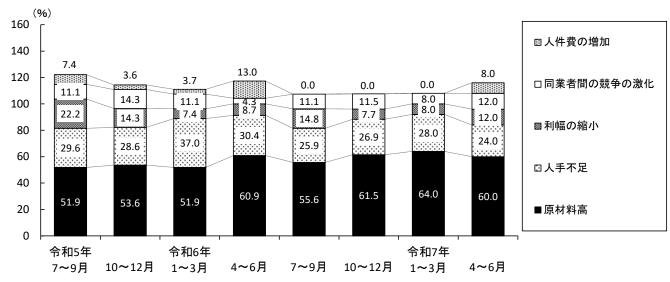
業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き(実績)と来期の予測



設 備 投 資 動 向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし



(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

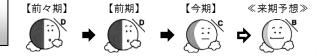
令和6年7~9月			令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月	
原材料高	55.6	%	原材料高	61.5 %	原材料高	64.0 %	原材料高	60.0 %
売上の停滞・減少	29.6	%	人手不足	26.9 %	人手不足	28.0 %	人手不足	24.0 %
人手不足	25.9	%	売上の停滞・減少	23.1 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	利幅の縮小	12.0 %
利幅の縮小	14.8	%					同業者間の競争の激化	12.0 %
- IR 14414 - V4 1 - 41 F II			工場・機械の狭小・老朽化 仕入先からの値上げ要請	11.5 %	工場・機械の狭小・老朽化	12.0 %	人件費の増加	
工場・機械の狭小・老朽化 同業者間の競争の激化	11.1	%	同業者間の競争の激化	11.5 %	売上の停滞・減少	12.0 %	売上の停滞・減少	8.0 %
[5] 木 日间[67] 加于 67/M [6							仕入先からの値上げ要請	

重 点 経 営 施 策 (複数回答) (%) 200 □提携先を見つける 180 7.4 0.0 3.6 160 0.0 8.7 8.0 12.0 18.5 0.0 □新製品・技術を開発する 140 21.4 14.8 25.9 16.0 19.2 20.0 25.9 120 39.1 33.3 20.0 29.6 39.3 ■経費を節減する 26.9 24.0 100 37.0 21.7 32.0 37.0 29.6 80 24.0 21.4 23.1 26.1 □人材を確保する 60 40 74.1 72.0 67.9 66.7 65.4 68.0 63.0 52.2 ■販路を広げる 20 0 令和5年 令和6年 令和7年 7~9月 10~12月 1~3月 4~6月 7~9月 10~12月 1~3月 4~6月

(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年7~9月	令和6年7~9月			令和6年10~12月					令和7年4~6月	
販路を広げる	66.7	%	販路を広げる	65.4	%	販路を広げる	72.0	%	販路を広げる	68.0 %
人材を確保する	29.6	%	経費を節減する	26.9	%	人材を確保する	32.0	%	人材を確保する	24.0 %
経費を節減する	29.0	90	人材を確保する	23.1	%	経費を節減する	20.0	%	経費を節減する	24.0 %
新製品・技術を開発する	25.9	%	新製品・技術を開発する	19.2	%	新製品・技術を開発する	16.0	%	新製品・技術を開発する	20.0 %
工場・機械を増設・移転する 情報力を強化する 機械化を推進する 教育訓練を強化する	7.4	%	情報力を強化する	11.5	%	情報力を強化する	12.0	%	提携先を見つける 情報力を強化する	12.0 %

卸 売 業



業況

業況 ($\triangle 6.4 \rightarrow \triangle 7.0 \rightarrow 1.4$) は好転した。

売上額 ・ 収益

売上額 $(9.1 \rightarrow \triangle 9.4 \rightarrow \triangle 10.3)$ は前期並となり、収益 $(4.4 \rightarrow \triangle 3.6 \rightarrow \triangle 5.7)$ は減少幅がやや拡大した。

価格 • 在庫動向

販売価格(40.4→30.6→10.4)は上昇が極端に弱まり、仕入価格(57.9→64.1→52.7)は上昇が大きく弱まった。

また、在庫 $(4.6 \rightarrow \triangle 6.1 \rightarrow \triangle 6.2)$ は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (\triangle 15.8→ \triangle 15.6→ \triangle 7.2) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 (\triangle 15.0→0.0→ \triangle 5.6) は厳しさがやや強まった。

設備投資を「実施した」企業 $(21.1\%\rightarrow17.6\%\rightarrow26.3\%)$ は前期より8.7ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(26.3%)が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」(21.1%)、「仕入先からの値上げ要請」、「販売商品の不足」、「人手不足」(各15.8%)の順となった。

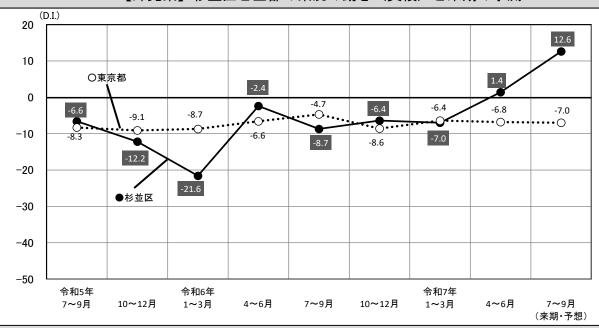
重点経営施策は、「販路を広げる」(47.4%)が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」、「情報力を強化する」、「経費を節減する」(各21.1%)、「教育訓練を強化する」(10.5%)の順となった。

来期の見通し

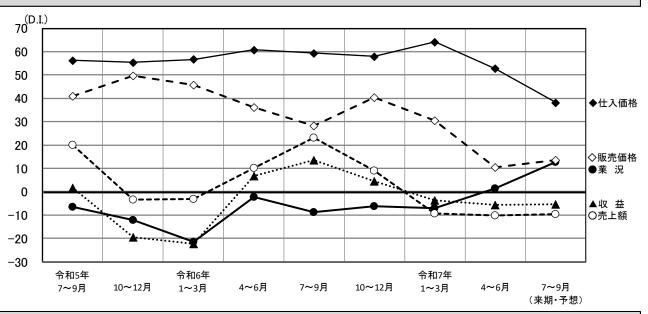
来期の見通しについて、業況 (12.6予想) は好調感が大きく強まると予想される。売上額 (\triangle 9.7予想)、収益 (\triangle 5.3予想) はともに今期同様で推移すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (13.5予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (38.1予想) は上昇が大きく弱まる 見通しである。

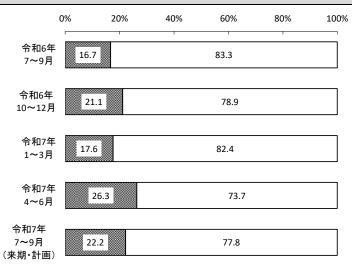
【卸売業】杉並区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き(実績)と来期の予測



設 備 投 資 動 向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

(複数回答) 経営上の問題点 (%) 160 ธ1人手不足 30.4 140 14.3 20.0 21.7 120 □販売商品の不足 15.0 5.6 9.5 13.0 100 15.8 10.0 4.3 5.0 10.0 ■仕入先からの値上げ要請 28.6 22.2 21.7 80 34.8 25.0 10.0 25.0 15.8 15.0 60 27.8 28.6 □利幅の縮小 20.0 15.8 30.4 30.0 20.0 34.8 40 11.1 21.1 ■売上の停滞・減少 45.0 42.9 20 39.1 35.0 33.3 30.0 26.1 26.3 0

(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年

1~3月

4~6月

令和6年7~9月		令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月	
利幅の縮小	30.0 %	売上の停滞・減少	35.0 %	売上の停滞・減少	33.3 %	売上の停滞・減少	26.3 %
売上の停滞・減少	30.0 %	為替レートの変動		仕入先からの値上げ要請	27.8 %	利幅の縮小	21.1 %
為替レートの変動	25.0 %	人件費以外の経費の増加	20.0 %	販売商品の不足	22.2 %		
仕入先からの値上げ要請	25.0 %	利幅の縮小		為替レートの変動		仕入先からの値上げ要請 販売商品の不足	15.8 %
同業者間の競争の激化	15.0 %	仕入先からの値上げ要請	15.0 %	人件費の増加 同業者間の競争の激化	16.7 %		10.0 %
人手不足	10.0 %	同業者間の競争の激化		合理化の不足			

7~9月 10~12月

令和5年

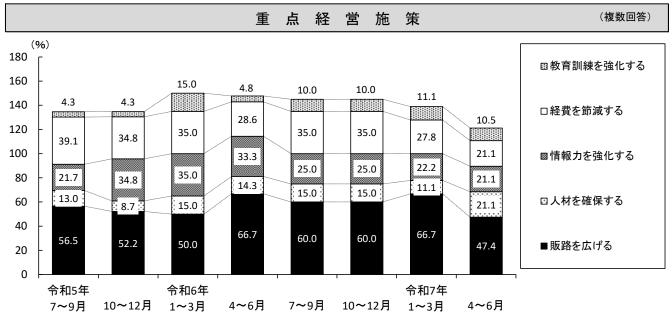
7~9月

10~12月

令和6年

1~3月

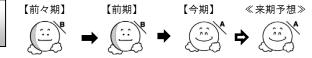
4~6月



(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年7~9月			令和6年10~12月			令和7年1~3月			令和7年4~6月	
販路を広げる	60.0	%	販路を広げる	60.0	%	販路を広げる	66.7	%	販路を広げる	47.4 %
経費を節減する	35.0	%	経費を節減する	35.0	%	経費を節減する	27.8	%	人材を確保する	
情報力を強化する	25.0	%	情報力を強化する	25.0	%	情報力を強化する	22.2	%	情報力を強化する	21.1 %
人材を確保する	15.0	%	人材を確保する	15.0	%				経費を節減する	
取引先を支援する			An			教育訓練を強化する	11.1	%		
品揃えを充実する	10.0		教育訓練を強化する 品揃えを充実する	10.0	%	人材を確保する	11.1	90	教育訓練を強化する	10.5 %
教育訓練を強化する			HH IIII C C J D J C J D							

小 売 業



業況

業況 $(5.8\rightarrow1.9\rightarrow15.6)$ は好調感が大きく強まった。業種別でみると、「飲食料品」 $(4.4\rightarrow\triangle14.1\rightarrow15.1)$ は好転し、「衣類、呉服、身の回り品」 $(\triangle23.6\rightarrow\triangle13.3\rightarrow\triangle1.2)$ は厳しさが大きく和らぎ、「飲食店」 $(7.4\rightarrow14.5\rightarrow\triangle1.9)$ は悪化に転じた。

売上額 ・ 収益

売上額(10.5→12.5→10.4)は増加幅がやや縮小し、収益(4.0→3.1→10.5)は増加傾向を大きく強めた。

価格 • 在庫動向

販売価格 (25.6→44.2→33.4)、仕入価格 (36.6→56.7→44.2) はともに上昇が大きく弱まった。 また、在庫 (\triangle 6.2→4.6→4.6) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (\triangle 14.2 \rightarrow \triangle 9.4 \rightarrow \triangle 9.6) は前期並となり、借入難易度 (0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 10.3) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業(13.9%→14.3%→14.3%)は前期同様となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」(25.0%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(22.2%)、「人件費の増加」、「人手不足」(各 19.4%)、「商店街の集客力の低下」、「売上の停滞・減少」、「利幅の縮小」(各 13.9%)の順となった。

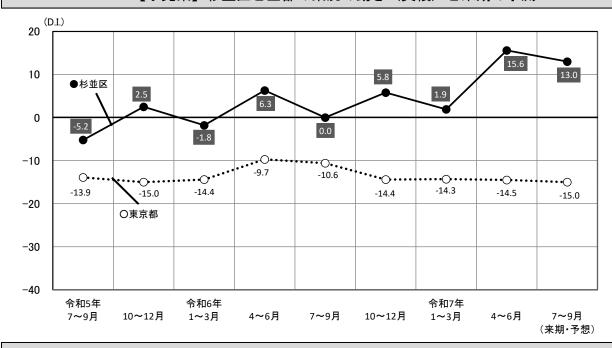
重点経営施策は、「経費を節減する」(47.2%)が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」、「品揃えを改善する」(各22.2%)、「教育訓練を強化する」(16.7%)、「商店街事業を活性化させる」(13.9%)の順となった。

来期の見通し

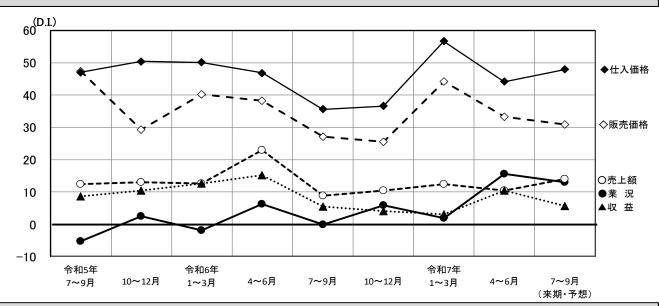
来期の見通しについて、業況(13.0予想)は好調感がやや後退すると予想される。売上額(14.1予想)は増加幅がやや拡大し、収益(5.6予想)は増加傾向がやや一服すると見込まれる。

価格面では、販売価格(30.9予想)は上昇がやや弱まり、仕入価格(48.0予想)は上昇がやや強まる見通しである。

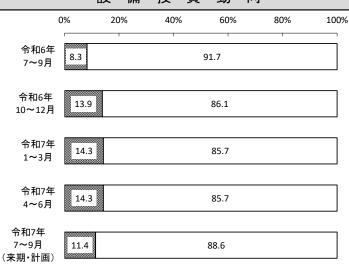
【小売業】杉並区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き(実績)と来期の予測



設 備 投 資 動 向

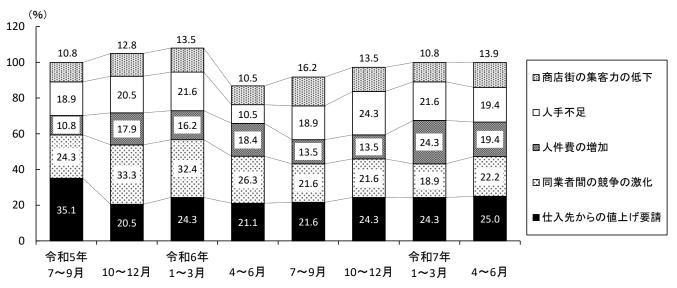


■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

経営上の問題点

(複数回答)

(複数回答)



(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年7~9月			令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月	
仕入先からの値上げ要請	21.6	04	仕入先からの値上げ要請	24.3 %	人件費の増加	24.3 %	仕入先からの値上げ要請	25.0 %
同業者間の競争の激化	21.0	70	人手不足	24.3 %	仕入先からの値上げ要請		同業者間の競争の激化	22.2 %
人手不足	18.9	%	同業者間の競争の激化	21.6 %	人手不足	21.6 %	人件費の増加	19.4 %
			商店街の集客力の低下				人手不足	19.4 %
天候の不順	16.2	0/	人件費の増加 利幅の縮小	13.5 %	同業者間の競争の激化	18.9 %	商店街の集客力の低下	
商店街の集客力の低下	10.2		売上の停滞・減少	13.5 %	売上の停滞・減少		売上の停滞・減少	13.9 %
			大型店との競争の激化				利幅の縮小	

営

施

策

重

点 経

140 ^(%) 13.9 120 ■商店街事業を活性化させ 13.2 13.5 16.2 100 16.2 15.4 10.8 16.7 16.2 口教育訓練を強化する 7.9 80 22.2 8.1 13.5 5.4 21.1 ■品揃えを改善する 13.5 12.8 13.5 13.5 24.3 60 18.9 22.2 10.8 16.2 13.2 17.9 18.9 10.8 10.8 □人材を確保する 40 48.6 47.2 44.7 43.2 20 41.0 40.5 40.5 ■経費を節減する 37.8 0 令和5年 令和7年 令和6年 10~12月 4~6月 7~9月 10~12月 4~6月 7~9月 1~3月 1~3月

(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年7~9月			令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月	
経費を節減する	40.5	%	経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	40.5 %	経費を節減する	47.2 %
宣伝・広告を強化する	18.9	%	商店街事業を活性化させる	16.2 %	品揃えを改善する	24.3 %	人材を確保する	22.2 %
品揃えを改善する	18.9		宣伝・広告を強化する	13.5 %	商店街事業を活性化させる	13.5 %	品揃えを改善する	22.2 %
教育訓練を強化する	13.5	%	品揃えを改善する	13.5 %	人材を確保する		教育訓練を強化する	16.7 %
人材を確保する 商店街事業を活性化させる	10.8	%	人材を確保する	10.8 %	売れ筋商品を取り扱う 仕入先を開拓・選別する	10.8 %	商店街事業を活性化させる	13.9 %

業種別動向

●衣服・呉服・身の回り品●

業況 ($\triangle 23.6 \rightarrow \triangle 13.3 \rightarrow \triangle 1.2$) は厳しさが大きく和らいだ。売上額 ($\triangle 5.1 \rightarrow \triangle 4.5 \rightarrow 11.9$)、収益 ($\triangle 5.1 \rightarrow \triangle 4.5 \rightarrow 11.9$) はともに増加に転じた。販売価格 ($28.8 \rightarrow 38.1 \rightarrow 39.9$) は前期並となり、仕入価格 ($34.4 \rightarrow 38.1 \rightarrow 30.1$) は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況(10.8予想)は好転すると予想される。売上額(\triangle 5.7予想)、収益(\triangle 8.6 予想)はともに増加から減少に転じると見込まれる。販売価格(18.0予想)は上昇が極端に弱まり、仕入価格(14.4予想)は上昇が大きく弱まる見通しである。

●飲食料品●

業況 $(4.4 \rightarrow \triangle 14.1 \rightarrow 15.1)$ は好転した。売上額 $(18.8 \rightarrow \triangle 5.4 \rightarrow 11.8)$ 、収益 $(20.2 \rightarrow \triangle 4.0 \rightarrow 15.4)$ はともに増加に転じた。販売価格 $(22.1 \rightarrow 37.6 \rightarrow 42.9)$ は上昇がやや強まり、仕入価格 $(31.8 \rightarrow 47.7 \rightarrow 54.5)$ は上昇が大きく強まった。

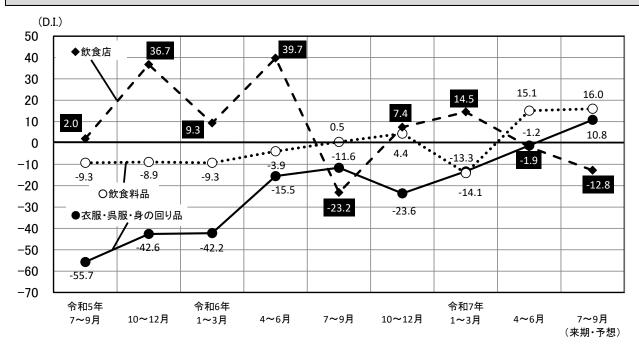
来期の見通しについて、業況(16.0予想)は今期同様で推移すると予想される。売上額(20.6予想)は増加幅が大きく拡大し、収益(6.9予想)は増加傾向が大きく弱まると見込まれる。販売価格(38.9予想)は上昇がやや弱まり、仕入価格(68.7予想)は上昇が大きく強まる見通しである。

●飲 食 店●

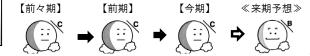
業況 $(7.4\rightarrow14.5\rightarrow\triangle1.9)$ は悪化に転じた。売上額 $(\triangle0.4\rightarrow19.3\rightarrow\triangle24.4)$ は増加から減少に転じ、収益 $(\triangle32.1\rightarrow\triangle40.4\rightarrow\triangle21.8)$ は減少幅が大きく縮小した。販売価格 $(23.3\rightarrow49.6\rightarrow11.8)$ 、仕入価格 $(53.4\rightarrow84.6\rightarrow36.1)$ はともに上昇が極端に弱まった。

来期の見通しについて、業況 (\triangle 12.8予想) は低調感が大きく強まると予想される。売上額 (\triangle 7.1予想)、収益 (\triangle 15.2予想) はともに減少幅が大きく縮小すると見込まれる。販売価格 (36.2予想) は上昇が極端に強まり、仕入価格 (53.0予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



サービス業



業況

業況 (\triangle 4.7→1.3→3.4) は好調感がやや強まった。業種別でみると、「自動車整備業、駐車場業」(11.1 → \triangle 26.8→31.2) は好転し、「洗濯、理容、美容業」(\triangle 20.4→ \triangle 13.4→ \triangle 29.0) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (9.1→23.0→6.2) は増加幅が大きく縮小し、収益 (\triangle 8.5→7.2→3.7) は増加傾向がやや一服した。

料金・材料価格動向

料金価格 (26.0→20.2→19.1)、材料価格 (34.8→36.0→35.8) はともに前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (\triangle 6.4→ \triangle 1.2→ \triangle 1.8) は前期並となり、借入難易度 (0.0→13.5→5.2) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業(15.9%→17.8%→11.6%)は前期より6.2ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

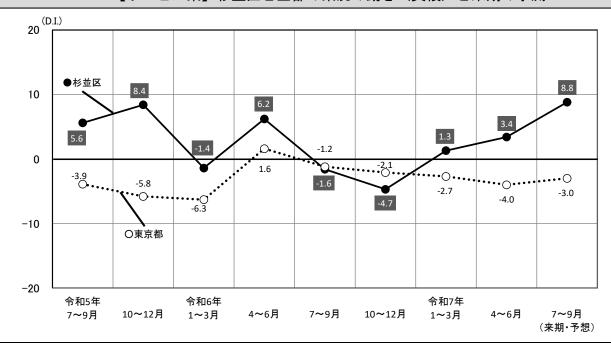
経営上の問題点は、「人手不足」(39.5%)が最多となり、以下、「人件費の増加」(25.6%)、「材料価格の上昇」(23.3%)、「同業者間の競争の激化」(18.6%)、「売上の停滞・減少」(14.0%)の順となった。重点経営施策は、「販路を広げる」(39.5%)が最多となり、以下、「人材を確保する」(37.2%)、「経費を節減する」(27.9%)、「宣伝・広告を強化する」(20.9%)、「教育訓練を強化する」、「技術力を強化する」(各 9.3%)の順となった。

来期の見通し

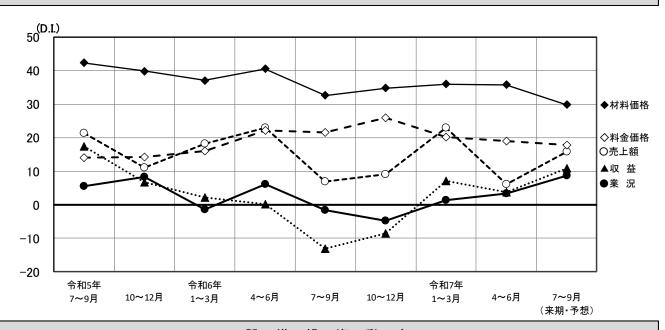
来期の見通しについて、業況(8.8予想)は好調感がやや強まると予想される。売上額(15.9予想)、収益(10.9予想)はともに増加幅が大きく拡大すると見込まれる。

価格面では、料金価格 (17.8予想) は今期同様で推移し、材料価格 (29.9予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

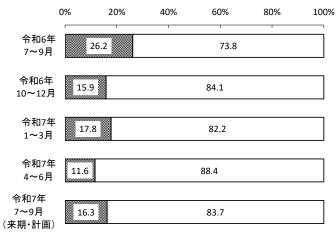
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き(実績)と来期の予測



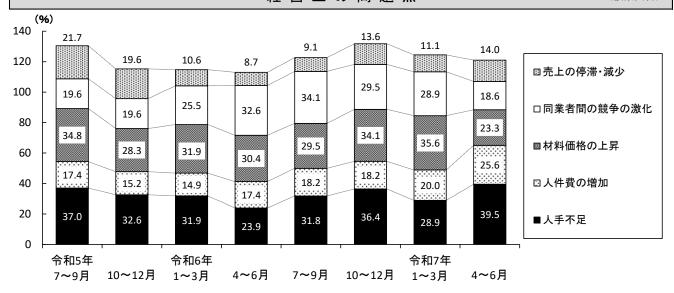




■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

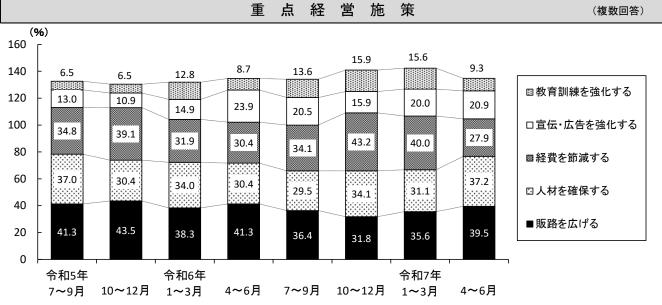
経営上の問題点

(複数回答)



(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年7~9月		令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月	
同業者間の競争の激化	34.1 %	人手不足	36.4 %	材料価格の上昇	35.6 %	人手不足	39.5 %
人手不足	31.8 %	材料価格の上昇	34.1 %	同業者間の競争の激化	28.9 %	人件費の増加	25.6 %
材料価格の上昇	29.5 %	同業者間の競争の激化	29.5 %	人手不足		材料価格の上昇	23.3 %
人件費の増加	18.2 %	人件費の増加	18.2 %	人件費の増加	20.0 %	同業者間の競争の激化	18.6 %
大企業との競争の激化	11.4 %	売上の停滞・減少	13.6 %	売上の停滞・減少	11.1 %	売上の停滞・減少	14.0 %



(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年7~9月		令和6年10~12月		令和7年1~3月	令和7年1~3月		
販路を広げる	36.4 %	経費を節減する	43.2 %	経費を節減する	40.0 %	販路を広げる	39.5 %
経費を節減する	34.1 %	人材を確保する	34.1 %	販路を広げる	35.6 %	人材を確保する	37.2 %
人材を確保する	29.5 %	販路を広げる	31.8 %	人材を確保する	31.1 %	経費を節減する	27.9 %
宣伝・広告を強化する	20.5 %	**		宣伝・広告を強化する	20.0 %	宣伝・広告を強化する	20.9 %
教育訓練を強化する		教育訓練を強化する 宣伝・広告を強化する	15.9 %	教育訓練を強化する	15.6 %	教育訓練を強化する	9.3 %
秋月訓味を強化する	13.0 %			教育訓練を強化する		技術力を強化する	9.5 %

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況 ($\triangle 20.4 \rightarrow \triangle 13.4 \rightarrow \triangle 29.0$) は低調感が大きく強まった。売上額 ($\triangle 26.7 \rightarrow 4.0 \rightarrow \triangle 21.2$) は増加から減少に転じ、収益 ($\triangle 37.5 \rightarrow \triangle 2.1 \rightarrow \triangle 31.9$) は減少幅が極端に拡大した。料金価格 ($13.0 \rightarrow 8.7 \rightarrow \triangle 3.1$) は上昇から下降に転じ、材料価格 ($19.5 \rightarrow 49.5 \rightarrow 45.2$) は上昇がやや弱まった。

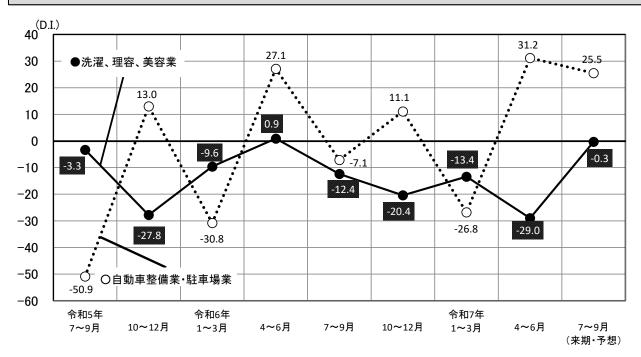
来期の見通しについて、業況(△0.3予想)は厳しさが極端に和らぐと予想される。売上額(1.4予想)は増加に転じ、収益(△9.2予想)は減少幅が極端に縮小すると見込まれる。料金価格(4.8予想)は上昇に転じ、材料価格(43.7予想)は今期同様で推移する見通しである。

●自動車整備業・駐車場業●

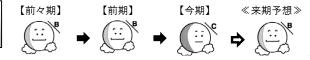
業況 $(11.1 \rightarrow \triangle 26.8 \rightarrow 31.2)$ は好転した。売上額 $(29.0 \rightarrow 30.6 \rightarrow 22.3)$ 、収益 $(28.1 \rightarrow 21.7 \rightarrow 12.2)$ はともに増加幅が大きく縮小した。料金価格 $(57.8 \rightarrow 40.4 \rightarrow 34.2)$ 、材料価格 $(86.7 \rightarrow 60.2 \rightarrow 45.8)$ はともに上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況(25.5予想)は好調感がやや後退すると予想される。売上額(42.9予想)は増加幅が極端に拡大し、収益(30.1予想)は増加傾向が大きく強まると見込まれる。料金価格(29.4予想)は上昇がやや弱まり、材料価格(63.7予想)は上昇が大きく強まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



建 設 業



業況

業況 (15.7→16.2→9.0) は好調感が大きく後退した。

売上額・収益・受注残

売上額 (25.6→22.2→15.5) は増加幅が大きく縮小し、受注残 (17.1→10.2→4.9)、収益 (11.9→10.8 →6.4) はともに増加幅がやや縮小した。

請負・材料価格動向

請負価格 (29.8→30.6→19.3) は上昇が大きく弱まり、材料価格 (59.0→51.5→58.0) は上昇が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (\triangle 0.2 \rightarrow 5.7 \rightarrow 0.0) は容易さがやや縮小し、借入難易度 (2.1 \rightarrow 8.7 \rightarrow 17.4) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業(22.4%→24.5%→25.5%)は前期より1.0ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

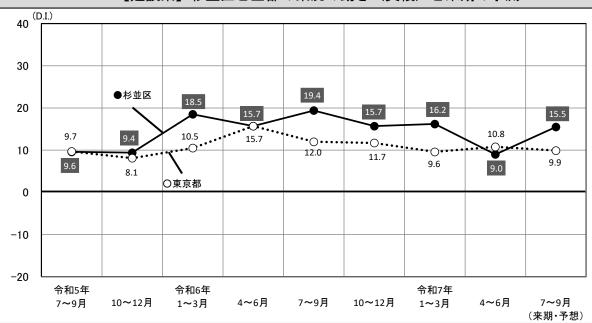
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(51.0%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」(44.9%)、「同業者間の競争の激化」(20.4%)、「人件費の増加」(18.4%)、「売上の停滞・減少」(14.3%) の順となった。 重点経営施策は、「人材を確保する」(51.0%) が最多となり、以下、「販路を広げる」(34.7%)、「経費を節減する」(28.6%)、「労働条件を改善する」(22.4%)、「技術力を高める」(16.3%) の順となった。

来期の見通し

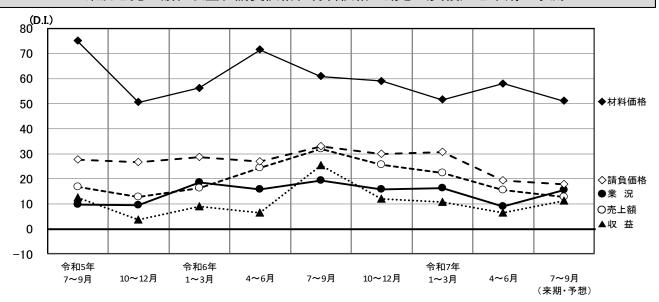
来期の見通しについて、業況(15.5予想)は好調感が大きく強まると予想される。売上額(12.8予想)は増加幅がやや縮小し、収益(11.2予想)は増加傾向がやや強まると見込まれる。

価格面では、請負価格(17.8予想)は今期同様で推移し、材料価格(51.0予想)は上昇が大きく弱まる 見通しである。

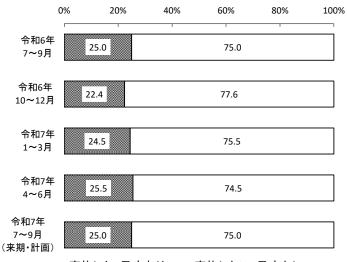
【建設業】杉並区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き(実績)と来期の予測



設 備 投 資 動 向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

経営上の問題点 (複数回答) (%) 180 160 14.3 14.0 10.4 15.7 ■売上の停滞・減少 20.4 12.2 10.2 12 0 140 12.0 18.4 12.2 120 25.0 17.6 18.4 □人件費の増加 16.3 18.0 20.0 14.3 20.4 12.5 11.8 100 14.3 18.4 12.0 ■同業者間の競争の激化 46.0 42.9 80 45.1 36.7 45.8 44.9 42.0 49.0 60 □人手不足 40 59.2 58.0 55.1 52.9 50.0 50.0 51.0 40.8 ■材料価格の上昇 20

(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年

4~6月

1~3月

令和6年7~9月		令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月	
材料価格の上昇	52.9 %	材料価格の上昇	50.0 %	材料価格の上昇	59.2 %	材料価格の上昇	51.0 %
人手不足	45.1 %	人手不足	42.0 %	人手不足	42.9 %	人手不足	44.9 %
人件費の増加	17.6 %	人件費の増加	20.0 %	利幅の縮小	18.4 %	同業者間の競争の激化	20.4 %
売上の停滞・減少	15.7 %	利幅の縮小	18.0 %			人件費の増加	18.4 %
		下請の確保難		下請の確保難	14.3 %		
利幅の縮小	13.7 %	売上の停滞・減少	12.0 %	同業者間の競争の激化	11.0 /0	売上の停滞・減少	14.3 %
		同業者間の競争の激化					

10~12月

7~9月

0

令和5年

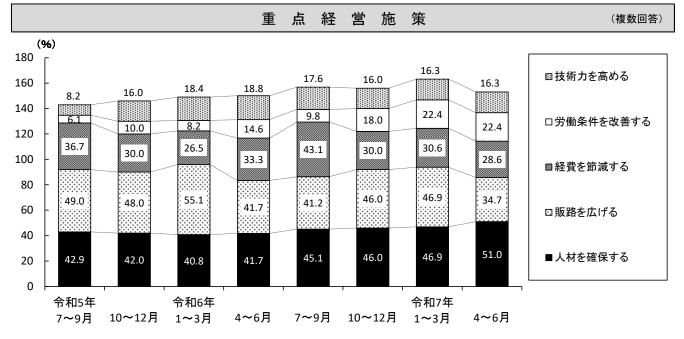
7~9月

10~12月

令和6年

1~3月

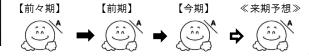
4~6月



(注:今期の上位 5 項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位 5 項目となっていない場合があります。)

令和6年7~9月		令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月	
人材を確保する	45.1 %	人材を確保する	46.0 %	人材を確保する	46.9 %	人材を確保する	51.0 %
経費を節減する	43.1 %	販路を広げる		販路を広げる		販路を広げる	34.7 %
販路を広げる	41.2 %	経費を節減する	30.0 %	経費を節減する	30.6 %	経費を節減する	28.6 %
技術力を高める	17.6 %	労働条件を改善する	18.0 %	労働条件を改善する	22.4 %	労働条件を改善する	22.4 %
情報力を強化する	11.8 %	技術力を高める	16.0 %	技術力を高める	16.3 %	技術力を高める	16.3 %

不 動 産 業



業況

業況(19.7→21.2→26.1)は好調感がやや強まった。

売上額 ・ 収益

売上額(34.2→12.6→37.6)は増加幅が極端に拡大し、収益(19.1→15.2→28.1)は増加傾向を大きく強めた。

販売価格·仕入価格動向

販売価格 (35.1→25.9→36.6) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (51.4→49.3→49.8) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度

資金繰り(15.5→13.8→14.9)は前期並となり、借入難易度(13.1→12.5→16.0)は容易さがやや増した。

経営上の問題点・重点経営施策

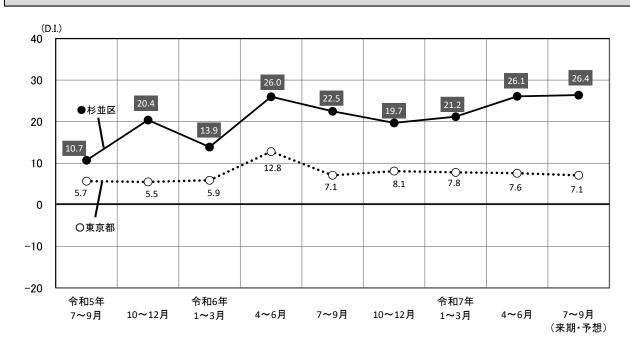
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(46.2%) が最多となり、以下、「商品物件の不足」(38.5%)、「同業者間の競争の激化」(34.6%)、「人件費の増加」、「大手企業との競争の激化」(各15.4%) の順となった。重点経営施策は、「情報力を強化する」(38.5%) が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(34.6%)、「販路を広げる」(30.8%)、「不動産の有効活用を図る」(23.1%)、「提携先を見つける」、「経費を節減する」(各15.4%)の順となった。

来期の見通し

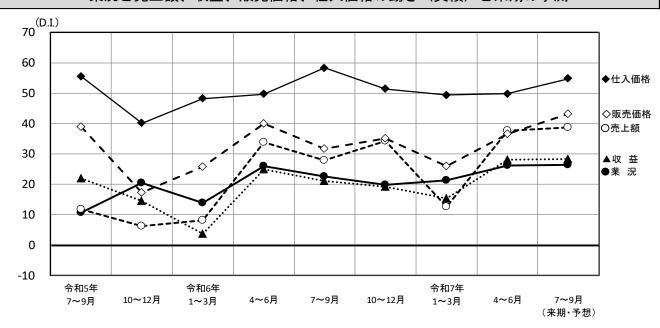
来期の見通しについて、業況 (26.4予想) は今期同様の好調感が続くと予想される。売上額 (38.6予想)、収益 (28.2予想) はともに今期同様で推移すると見込まれる。

価格面では、販売価格(43.2予想)は上昇が大きく強まり、仕入価格(54.7予想)は上昇がやや強まる 見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測

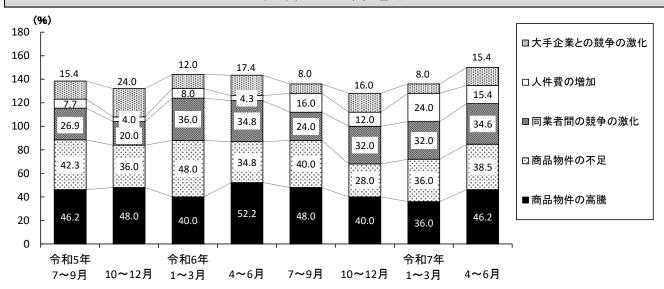


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き(実績)と来期の予測



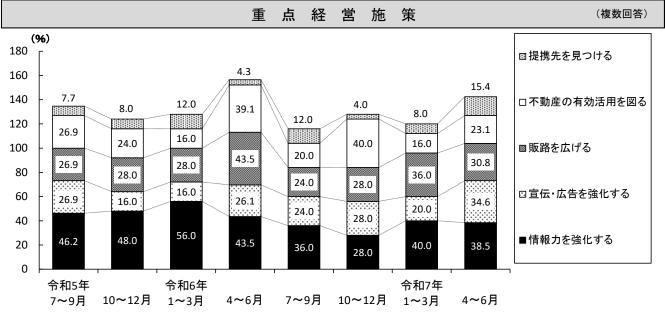
経営上の問題点

(複数回答)



(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年7~9月		令和6年10~12月		令和7年1~3月		令和7年4~6月	
商品物件の高騰	48.0 %	商品物件の高騰	40.0 %	商品物件の高騰	36.0 %	商品物件の高騰	46.2 %
商品物件の不足	40.0 %	同業者間の競争の激化	32.0 %	商品物件の不足		商品物件の不足	38.5 %
同業者間の競争の激化	24.0 %	商品物件の不足	28.0 %	同業者間の競争の激化	32.0 %	同業者間の競争の激化	34.6 %
		大手企業との競争の激化	16.0 %	人件費の増加	24.0 %		
人件費の増加 人手不足	16.0 %	人件費の増加				人件費の増加	15.4 %
スナイル 売上の停滞・減少		売上の停滞・減少	12.0 %	人手不足	16.0 %	大手企業との競争の激化	15.4 %
		利幅の縮小					



(注:今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和6年7~9月			令和6年10~12月		令和7年1~3月	令和7年1~3月		
情報力を強化する	36.0	%	不動産の有効活用を図る	40.0 %	情報力を強化する	40.0 %	情報力を強化する	38.5 %
宣伝・広告を強化する			情報力を強化する		販路を広げる	36.0 %	宣伝・広告を強化する	34.6 %
経費を節減する	24.0	%	宣伝・広告を強化する	28.0 %	経費を節減する	24.0 %	販路を広げる	30.8 %
販路を広げる			販路を広げる				不動産の有効活用を図る	23.1 %
不動産の有効活用を図る	00.0		人材を確保する	100.00	人材を確保する 宣伝・広告を強化する	20.0 %	提携先を見つける	15.4.07
人材を確保する	20.0	%	経費を節減する	16.0 %	EM MICHIOTO		経費を節減する	15.4 %

経営者の声

製造業

・板金加工所を営んでいる。事業は安定しており、 車両の買い替えや資材等の仕入れの資金需要が 発生している。

(板金加工)

・看板・テント等の製造を営んでいる。ここ1年 ほど需要が落ち込み、売上げが低下しているが、 新たな設備を導入して需要回復に備える。

(看板テント等の製造)

卸売業

・防錆・腐食防止関連商品の卸を営んでいる。発電 所や各種メーカーなど、幅広い業種から引き合い があり、業績は順調に推移している。

(繊維钼)

・土木工事およびコンクリート構造物建築工事に使用する資材の販売を営んでいる。海外の製造会社から輸入し、国内の土木・建築会社に販売している。引き合いが増えており、公共工事への利用なども決まっている。

(建築資材卸)

・アパレルブランドの輸入代理店業で、百貨店・セレクトショップを中心に卸販売を行っている。また、ショールームを借り、休日のみの小売販売も行っている。売上げは順調に拡大している。 (衣料品卸)

小売業

- ・オートバイの販売をしている。物価高により仕入 価格が上がっており、資金繰りを圧迫している。 (オートバイ販売)
- ・通信販売業を営んでいる。新たなサプリメント の商品化の目処が立ち、仕入れや広告宣伝費な どの資金需要が発生している。

(通信販売)

・飲食店を経営している。客足は堅調であるが、 食材費の高騰、家賃の上昇に伴い、資金繰りが 苦しくなってきている。

(飲食業)

サービス業

・放課後デイサービスを経営している。足元での 業績が好調で、利用者も増加している。2店舗目 の展開を計画している。

(放課後デイサービス)

・一般貨物自動車運送事業を営んでいる。人材不 足が続いている。燃料費高騰等により売掛金の 入金までの資金繰りが圧迫されており、燃料費 や駐車場代支払いのための資金が必要である。

(運送業)

・ソフトウェア受託開発業を営んでいる。直近で 売上げが大きく落ち込み、営業・開発力の強化、 人材獲得・既存人員の維持確保が必要である。 (ソフトウェア受託開発)

建設業

・住宅リフォーム・設備工事業を営んでいる。従 前はBtoB 形態での受注が中心であったが、最近 は個人客からの直接の受注も受け付けており、 事業は順調に推移している。

(住宅リフォーム・設備工事業)

- ・アパート、マンション、店舗の内外装工事の建 設業を営んでいる。近年は以前手掛けた物件の 更新需要も多く、安定した経営状況である。
 - (内外装工事)
- ・建設業(管工事業)を経営している。資材費高騰などの影響もあって、1案件あたりの受注金額が高額化しており、それに伴い材料仕入れなどの資金負担が高まっている。

(管工事業)

不動産業

・不動産仲介業を営んでいる。営業強化のため、 人件費、チラシ、広告費、旅費交通費等に係る 資金需要が発生している。

(不動産仲介業)

・不動産仲介業および建設業を営んでいる。祖業 の建設業は順調であり、不動産仲介に力を入れ るため、人件費等の資金需要が高まっている。 (不動産仲介業)

観 短 \blacksquare 銀

[調査対象企業数]

(2025年6月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,713社	5,198社	8,911社	99.2%
うち大企業	913社	807社	1,720社	99.2%
中堅企業	1,039社	1,511社	2,550社	99.2%
中小企業	1,761社	2,880社	4,641社	99.2%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2024年	度		2025年度			
			上期	下期		上期	下期	
円/	2025年3月調査	147.94	148.16	147.72	147.06	147.17	146.95	
トル	2025年6月調査	148.44	148.31	148.57	145.72	145.87	145.56	
円/	2025年3月調査	159.43	160.47	158.39	157.45	157.57	157.33	
ユーロ	2025年6月調査	160.18	160.76	159.61	157.79	157.89	157.68	

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント) [売上高・収益計画]

	2025年	3月調査		2025年(3月調査	
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製 造 業	12	12	13	1	12	-1
非製造業	35	28	34	-1	27	-7
全 産 業	23	20	23	0	20	-3
中堅企業						
製 造 業	11	4	10	-1	6	-4
非製造業	25	18	25	0	17	-8
全 産 業	19	12	19	0	12	-7
中小企業						
製 造 業	2	-1	1	-1	-2	-3
非製造業	16	9	15	-1	9	-6
全 産 業	10	5	10	0	5	-5
全規模合計						
製 造 業	7	4	7	0	4	-3
非製造業	21	15	21	0	15	-6
全 産 業	15	10	15	0	9	-6

(前年度比・%)

		2024年度	Ę	2025年度	Ę
			修正率	(計画)	修正率
	製造業	3.0	0.2	1.6	0.8
	国内	2.3	0.2	2.2	1.1
大企業	輸出	4.4	0.2	0.6	0.1
	非製造業	3.9	0.3	1.9	1.4
	全産業	3.5	0.3	1.8	1.1
	製造業	3.5	0.0	1.3	-0.3
中堅企業	非製造業	4.2	0.1	2.6	1.2
	全産業	4.0	0.1	2.2	0.8
	製造業	3.8	0.8	0.5	0.6
中小企業	非製造業	4.0	1.2	-0.3	0.9
	全産業	4.0	1.1	-0.1	0.9
	製造業	3.3	0.3	1.4	0.5
全規模合計	非製造業	4.0	0.5	1.4	1.2
	全産業	3.8	0.5	1.4	1.0

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2025年	3月調査		2025年	6月調査	
中小企	業	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
関わるの制金目	製造業	-19	-19	-18	1	-19	-1
国内での製商品・ サービス需給判断	うち素材業種	-22	-23	-21	1	-23	-2
(「需要超過」— 「供給超過」)	加工業種	-17	-17	-16	1	-16	0
· [540,62,62] /	非製造業	-8	-9	-9	-1	-10	-1
海外での製商品	製造業	-16	-16	-16	0	-16	0
需給判断 (「需要超過」—	うち素材業種	-23	-23	-23	0	-25	-2
「供給超過」)	加工業種	-12	-11	-12	0	-11	1
製商品在庫	製造業	13		14	1		
水準判断	うち素材業種	14		16	2		
(「過大」-「不足」)	加工業種	13		12	-1		
製商品流通在庫	製造業	16		14	-2		
水準判断 (「過大」「不足」)	うち素材業種	19		18	-1		
(「過入」一「不足」)	加工業種	14		13	-1	/	
	製造業	27	37	27	0	31	4
販売価格判断	うち素材業種	25	36	25	0	29	4
(「上昇」-「下落」)	加工業種	28	39	29	1	33	4
	非製造業	30	37	30	0	33	3
	製造業	57	62	54	-3	56	2
仕入価格判断	うち素材業種	50	57	45	-5	49	4
(「上昇」-「下落」)	加工業種	62	66	61	-1	61	0
	非製造業	57	61	54	-3	56	2

杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向

出典:(株)東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

「倒産概況」

(負債総額単位:百万円)(対比率は伸び率)

_						令和6年	令和7年	令和7年					
									4~6月	1~3月	4~6月	前期比	前年同期比
杉		並		ব	件			数	10	11	8	-27.3%	-20.0%
12		311/		区	負	債	総	額	850	481	211	-56.1%	-75.2%
東	<u></u>	都	_	/+	件			数	485	414	450	8.7%	-7.2%
宋	京	11)	全	14	<u>''</u> 負	債	総	額	77,767	58,682	49,106	-16.3%	-36.9%

[業種別倒産概況]

(単位:件)(対比率は伸び率)

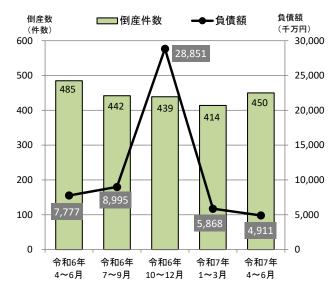
[耒悝別]]] 上版次]										(羊匠 下)	(対比率は仲ひ率)	
							令和6年	令和7年	令和7年			
							4~6月	1~3月	4~6月	前期比	前年同期比	
				製	造	業	0	1	0	-100.0%	-	
				卸	売	業	3	1	0	-100.0%	-100.0%	
				小	売	業	2	1	0	-100.0%	-100.0%	
				サ	ー ビ	ス業	0	1	4	300.0%	-	
杉		並	F	建	設	業	2	2	0	-100.0%	-100.0%	
12		ЛĽ	Þ	不	動	産 業	0	1	2	100.0%	-	
				情	報通信業	・運輸業	3	0	0	_	-100.0%	
				宿	泊業,飲食+	ナービス業	0	3	1	-66.7%	-	
				そ	の	他	0	1	1	0.0%	-	
				合		計	10	11	8	-27.3%	-20.0%	
				製	造	業	22	19	34	78.9%	54.5%	
				卸	売	業	94	66	64	-3.0%	-31.9%	
				小	売	業	43	32	36	12.5%	-16.3%	
				サ	— Ľ	ス 業	118	90	122	35.6%	3.4%	
東	京	都	全(建	設	業	54	45	56	24.4%	3.7%	
*	水	ΗI	± 1	不	動	産 業	19	22	22	0.0%	15.8%	
				情	報通信業	・運輸業	71	71	58	-18.3%	-18.3%	
				宿	泊業,飲食も	ナービス業	37	44	36	-18.2%	-2.7%	
				そ	の	他	27	25	22	-12.0%	-18.5%	
				合		計	485	414	450	8.7%	-7.2%	

[倒産件数と負債額の推移]



倒産数 負債額 **□**□■倒産件数 ━●負債額 (百万円) (件数) 25 2,500 2,345 20 2,000 16 1,573 1,500 15 11 10 10 10 1,000 8 5 500 0 令和6年 令和6年 令和6年 令和7年 令和7年 4~6月 7~9月 10~12月 1~3月 4~6月

≪東京都全体≫



2. 休廃業・解散動向

[休廃業・解散概況]

				_	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(件数) (構成比)				
					令和	16年	令和	17年	令和	17年	(伸び率)		
-					4~	6月	1~	3月	4~	6月	前期比	前年同期比	
杉		並		区	97	2.3%	359	2.9%	82	1.5%	-77.2%	-15.5%	
東	京	都	全	体	4,228	100.0%	12,433	100.0%	5,388	100.0%	-56.7%	27.4%	

[業種別休廃業·解散概況]

				(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)	(件数)	(構成比)		
			令和	6年	令和	17年	令和	17年	(伸び率)		
				4~	6月	1~	3月	4~	6月	前期比	前年同期比
	製	造	業	3	3.1%	38	10.6%	7	8.5%	-81.6%	133.3%
	卸	売	業	2	2.1%	45	12.5%	2	2.4%	-95.6%	0.0%
	小	売	業		12.4%	33	9.2%	15	18.3%	-54.5%	25.0%
يد ا	サ	- ビ	ス 業	35	36.1%	98	27.3%	22	26.8%	-77.6%	-37.1%
杉並	建	設	業	13	13.4%	43	12.0%	9	11.0%	-79.1%	-30.8%
区	不	動	産 業	11	11.3%	50	13.9%	12	14.6%	-76.0%	9.1%
	情	報通信業	・運輸業	11	11.3%	32	8.9%	5	6.1%	-84.4%	-54.5%
	宿泊	白業,飲食サ	・一ビス業	3	3.1%	10	2.8%	6	7.3%	-40.0%	100.0%
	そ	の	他	7	7.2%	10	2.8%	4	4.9%	-60.0%	-42.9%
	合		計	97	100.0%	359	100.0%	82	100.0%	-77.2%	-15.5%
	製	造	業	332	7.9%	1,398	11.2%	512	9.5%	-63.4%	54.2%
	卸	売	業	370	8.8%	1,884	15.2%	564	10.5%	-70.1%	52.4%
	小	売	業	308	7.3%	1,052	8.5%	400	7.4%	-62.0%	29.9%
東	サ	<u>ー ビ</u>	ス 業	1,141	27.0%	3,026	24.3%	1,379	25.6%	-54.4%	20.9%
東京都全体	建	設	業	291	6.9%	1,082	8.7%	365	6.8%	-66.3%	25.4%
全	不	動	産 業	419	9.9%	1,148	9.2%	579	10.7%	-49.6%	38.2%
体	情	報通信業	・運輸業	584	13.8%	1,570	12.6%	813	15.1%	-48.2%	39.2%
	宿泊	白業,飲食サ	·ービス業	145	3.4%	494	4.0%	231	4.3%	-53.2%	59.3%
	そ	の	他	638	15.1%	779	6.3%	545	10.1%	-30.0%	-14.6%
	合		計	4,228	100.0%	12,433	100.0%	5,388	100.0%	-56.7%	27.4%

1. 企業倒産動向

今期 (令和 7 年 4 月~6 月) の東京都内の企業倒産は、件数は 450 件、負債総額は 491 億 600 万円となった。件数は前期比 8.7%増、前年同期比 7.2%減となり、負債総額は同 16.3%減、同 36.9%減となった。業種別の倒産件数は、サービス業が 122 件で最も多く、次いで卸売業が 64 件、情報通信業・運輸業が 58 件となった。

今期の杉並区内の企業倒産は、件数は 8 件、負債総額は 2 億 1,100 万円となった。件数は前期比 27.3%減、前年同期比 20.0%減となり、負債総額は同 56.1%減、同 75.2%減となった。業種別の倒産件数はサービス業が 4 件で最も多かった。

2. 休廃業・解散動向

今期(令和7年4月~6月)の東京都内の休廃業・解散件数は5,388件となり、前期比56.7%減、前年同期比27.4%増となった。業種別では、サービス業が1,379件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が813件、不動産業が579件となった。

今期の杉並区内の休廃業・解散件数は82件となり、前期比77.2%減、前年同期比15.5%減となった。業種別では、サービス業が22件で最も多く、次いで小売業が15件、不動産業が12件となった。

特別調査「5年後(2030年)以降を見据えた中長期的な経営について」(令和7年6月上旬調査)

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。 注2. 回答により 100%にならないこともあります。

	①雇用・労働時間の削減、最低賃金引上げの対応	雇用・労働時間の削減 「わからない」44.9% 最低賃金引上げの対応 「販売価格を引き上げる」27.0%
調査	②社会保険負担増加への不安感、経営面への影響	社会保険負担増加への不安感 「不安を感じている」59.7% 経営面への影響 「賃金引上げの妨げになる」25.0%
	③生産面・販売面における人口減少・高齢化進展 への対応	生産面 「待遇改善を通じた現役世代の確保」19.0% 販売面 「現在の市場で今の商品の販売を強化」33.3%
	④5年後の2030年を見据えた事業承継	2030年までに経営者変更を予定 「親族に承継」16.9% 2030年までに経営者変更を予定せず 「検討の必要性は感じて いるが未着手」17.9%
徴	5SDGsの取組み状況	「(省エネ)省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用」41.5% 「(労働環境)研修の充実、働き方改革の実施」26.7%

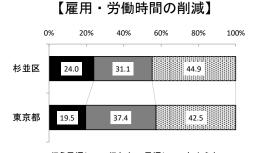
問1. 雇用・労働時間の削減、最低賃金引上げの対応

杉並区内の中小企業を対象に、最低賃金について、現行の1,055円(全国加重平均)が仮に1,500円となった場合、自社では雇用や労働時間の削減を行う見通しであるかについて伺った。その結果、「行わない見通し」が31.1%、「行う見通し」が24.0%、「わからない」が44.9%となった。また、雇用や労働時間以外の対応策については、「販売価格を引き上げる」が27.0%で最も高く、次いで「経費(人件費以外)を引き下げる」が19.9%となった。なお、「わからない」が20.4%、「特に対応は行わない」が22.4%であった。

業種別にみると、雇用や労働時間の削減については、不動産業以外では「わからない」が4割弱から6割弱を占め、不動産業では「行わない見通し」が5割強を占めた。雇用や労働時間以外の対応策については、製造業、卸売業、建設業で「販売価格を引き上げる」が3割を超えた。小売業、サービス業では「わからない」が3割前後となった。

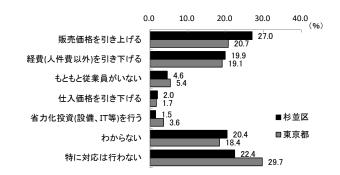
なお、東京都との比較では、雇用や労働時間の削減について「行わない見通し」と回答した企業は、東京都(37.4%)より杉並区が6.3ポイント低く、雇用や労働時間以外の対応について「販売価格を引き上げる」と回答した企業は東京都(20.7%)より杉並区が6.3ポイント高い。

表1 雇用・労働時間の削減、最低賃金引上げの対応



■行う見通し ■行わない見通し 図わからない

【最低賃金引上げの対応】



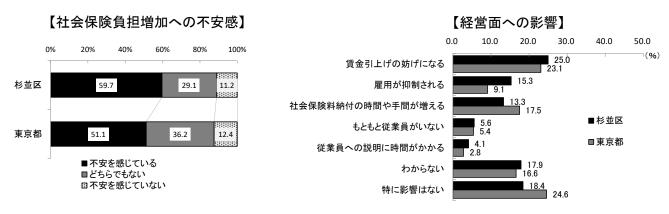
問2. 社会保険負担増加への不安感、経営面への影響

企業における社会保険負担の増加への不安感については、「不安を感じている」が59.7%、「どちらでもない」が29.1%、「不安を感じていない」が11.2%であった。また、経営面への影響については、「賃金引上げの妨げになる」が25.0%で最も高く、次いで「雇用が抑制される」が15.3%、「社会保険料納付の時間や手間が増える」が13.3%であった。なお、「わからない」が17.9%、「特に影響はない」が18.4%であった。

業種別にみると、すべての業種で「不安を感じている」が 4 割以上となり、製造業、建設業では 6 割半ばを占めた。経営面の影響については、卸売業、サービス業で「賃金引上げの妨げになる」が 3 割台、小売業で「雇用が抑制される」が 2 割半ばで、比較的高い割合となった。

なお、東京都との比較では、社会保険負担増感について「不安を感じている」と回答した企業は、東京都 (51.1%) より杉並区が 8.6 ポイント高く、経営面への影響について「特に影響はない」と回答した企業は東京都 (24.6%) より杉並区が 6.2 ポイント低い。

表 2 社会保険負担増加への不安感、経営面への影響



問3. 生産面・販売面における人口減少・高齢化進展への対応

人口減少や高齢化進展への対応について、生産面では、「待遇改善を通じた現役世代の確保」が 19.0%で最も高く、次いで「定年延長など高齢者の活躍促進」が 16.9%、「人材教育の強化」が 16.4%であった。なお「現時点では考えていない」が 34.4%であった。販売面では「現在の市場で今の商品の販売を強化」が 33.3%で最も高く、次いで「新しい市場への進出・強化」が 14.9%、「新しい商品・サービスの開発」が 11.8%であった。なお「現時点では考えていない」が 40.0%であった。

業種別にみると、生産面について、製造業とサービス業では「定年延長など高齢者の活躍推進」と「人材教育の強化」がともに2割を超えた。販売面については、製造業で「現在の市場で今の商品の販売を強化」が4割、卸売業で「新しい商品・サービスの開発」が2割強と比較的高い割合となった。

なお、東京都との比較では、「待遇改善を通じた現役世代の確保」は、東京都(11.1%)より杉並区が 7.9 ポイント高く、「現在の市場で今の商品の販売を強化」は、東京都(25.4%)より杉並区が 7.9 ポイント高い。

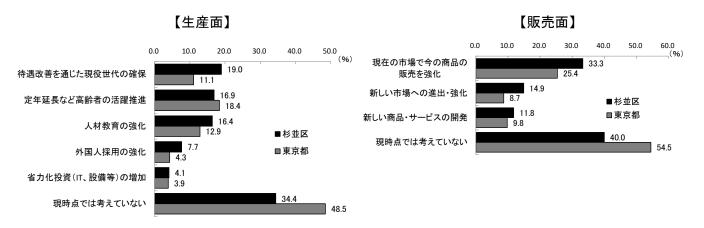


表3 生産面・販売面における人口減少・高齢化進展への対応

問4.5年後の2030年を見据えた事業承継

5 年後の 2030 年までに経営者変更を予定しているかについて伺ったところ、変更を予定している企業は 26.1%で、予定している変更先は「親族に承継」が 16.9%で最も高かった。変更を予定していない企業は 73.8%で、現在の状況については「事業承継については全くの未定」が 35.9%で最も高く、次いで「検討の必要性は感じているが未着手」が 17.9%、「経営者が若く検討不要」が 14.9%であった。

業種別にみると、2030年までに経営者変更を予定している企業は、建設業、不動産業で3割前後を占め、ともに「親族に承継」が2割以上となった。経営者変更を予定していない企業は、サービス業で8割強を占めた。小売業では「検討の必要性は感じているが未着手」、不動産業では「経営者が若く検討不要」がともに3割強、製造業では「事業承継については全くの未定」が5割半ばとなった。

なお、東京都との比較では、「検討の必要性は感じているが未着手」は東京都(15.6%)より杉並区が 2.3 ポイント高く、「廃業を予定」は東京都(3.1%)より杉並区が 2.6 ポイント低い。

表 4 5年後の2030年を見据えた事業承継

【2030年までに経営者変更を予定 26.1%】

【2030年までに経営者変更を予定せず 73.8%】



問5. SDGs の取組み状況

SDGs の取組みについて最大 3 つまで伺ったところ、「(省エネ)省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用」が 41.5%で最も高く、次いで「(労働環境)研修の充実、働き方改革の実施」が 26.7%、「(省資源) 再生資源や未利用資源の利用、廃棄物削減、製品の長寿化や修理」が 19.5%となった。なお「上記の取組みはしていない」は 23.6%であった。

業種別にみると、製造業、サービス業、建設業、不動産業では「(省エネ)省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用」、卸売業では「(労働環境)研修の充実、働き方改革の実施」がいずれも4割以上、小売業では「上記の取組みはしていない」が4割近くで、それぞれ最も高い割合となった。

なお、東京都との比較では、「(労働環境)研修の充実、働き方改革の実施」は東京都(12.5%)より杉並区が14.2ポイント高く、「上記の取組みはしていない」は東京都(37.5%)より杉並区が13.9ポイント低い。

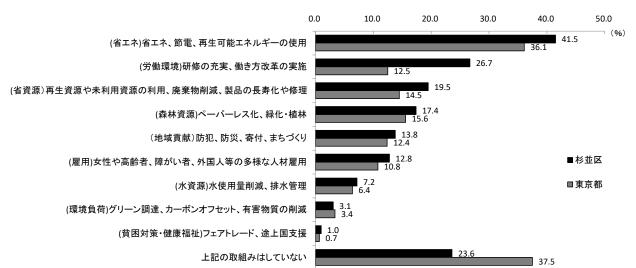


表 5 SDGs の取組み状況

中小企業景況調査 比較表

(令和7年4月~6月期)

製造業

[今期の景況]

		全任	
		杉並区	全都
業況	7	-1	-11
売上	:額	2	-5
受注	E 残	2	-6
収益	±	4	-9
販売	価格	41	22
原杉	材料価格	41	43
原杉	材料在庫	11	3
資金	を繰り	-2	-10
雇	残業時間	0	0
用	人手	-32	-16
同	売上額	24	5
期	収益	16	-4
比			
	① 原材料高	60	40
経営	② 人手不足	24	18
上	③ 利幅の縮小	12	17
の問	④ 同業者間の競争の激化	12	14
題点	⑤ 人件費の増加	8	13
	① 販路を広げる	68	55
重	② 人材を確保する	24	19
点経	③ 経費を節減する	24	45
営施	④ 新製品・技術を開発する	20	10
策	⑤ 提携先を見つける	12	6
借入	の難易度	4	-3

[来期の景況見通し]

業況	₹	9	-9	
売」	- 額	9	-3	
受注	主残	2	-4	
収益	±	10	-8	
販売	ē価格	22	17	
原杉	才料価格	32	37	
原杉	才料在庫	9	2	
資金	会繰り	-1	-10	
雇	残業時間	0	0	
用	人手	-36	-15	

卸売業

[今期の景況]

/	7 7/147 XCDC1	全	体
		杉並区	全都
業況	元	1	-7
売」	上額	-10	-1
収益		-6	-4
販引	も価格	10	30
仕え	(価格	53	43
在盾		-6	7
資金	を繰り しゅうしゅう	-7	-9
雇	残業時間	5	1
用	人手	-17	-17
同	売上額	16	7
期	収益	11	-2
比	販売価格	26	36
	① 売上の停滞・減少	26	33
経営	② 利幅の縮小	21	23
上の	③ 仕入先からの値上げ要請	16	25
問	④ 販売商品の不足	16	5
題点	⑤ 人手不足	16	19
	① 販路を広げる	47	58
重	②人材を確保する	21	20
点	③ 情報力を強化する	21	19
経営	④ 情報がき返信する④ 経費を節減する	21	40
施策	⑤ 教育訓練を強化する	11	3
借力	人の難易度	-6	0

[来期の景況見通し]

業況	₹	13	-7
売」	-額	-10	3
収益	Ŧ	-5	-4
販引	-	14	27
仕刀	(価格	38	38
在厚	Tiest Control of the	-6	5
資金	会繰り	-11	-7
雇	残業時間	0	1
用	人手	-17	-18

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全	体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	₹	16	-15	-	-26	-2	-13	15	-13	-1	-26	
売」	三額	10	-5	_	-26	-24	-2	12	-2	12	-13	
収益		11	-14	-	-25	-22	-15	15	-13	12	-19	
販売		33	29	-	23	12	29	43	37	40	20	
仕ノ	人価格	44	44	-	46	36	58	55	50	30	40	
在厚	Ē	5	2	-	13	-5	3	1	-2	13	13	
資金	全繰り	-10	-13	-	-13	-19	-17	-5	-14	5	-13	
雇	残業時間	0	0	0	0	-14	-1	6	0	0	-1	
用	人手	-17	-11	0	-13	-43	-18	-13	-11	0	-8	
同	売上額	28	6	0	-13	0	13	44	11	-20	-6	
期	収益	28	-8	0	-13	-14	-5	44	-9	0	-12	
比	販売価格	47	34	0	22	29	34	63	45	40	25	
	① 仕入先からの値上げ要請	25	23	-	30	43	36	19	27	-	13	
経営	② 同業者間の競争の激化	22	18	100	26	14	17	19	18	20	11	
上の	③ 人件費の増加	19	12	-	4	14	21	25	14	-	5	
問	④ 人手不足	19	13	-	13	14	28	25	11	-	13	
題点	⑤ 商店街の集客力の低下	14	12	-	9	-	12	19	11	40	17	
	① 経費を節減する	47	48	-	35	43	56	56	47	20	34	
重	② 人材を確保する	22	11	-	13	29	22	25	10	-	5	
点経	③ 品揃えを改善する	22	23	-	17	29	15	38	24	-	35	
営施	④ 教育訓練を強化する	17	4	-	-	43	7	6	3	-	1	
策	⑤ 商店街事業を活性化させる	14	10	_	9	-	8	13	10	40	17	
借力	の難易度	10	-7	_	-6	-17	-14	17	-7	0	-19	

[来期の景況見通し]

業況	₹	13	-15	-	-21	-13	-11	16	-15	11	-27
売上	- 額	14	-3	-	-22	-7	3	21	0	-6	-7
収益	±	6	-12	-	-22	-15	-12	7	-13	-9	-15
販売	-	31	25	1	31	36	30	39	32	18	16
仕入価格		48	39	1	48	53	55	69	44	14	34
在盾	在庫		1	1	12	-15	2	-6	-3	-3	14
資金	き繰り	-2	-11	1	-12	-24	-15	-1	-14	6	-13
雇	残業時間	-8	-1	0	0	-14	-1	-13	-2	0	-1
用	人手	-14	-11	0	-13	-43	-17	-6	-11	0	-8

^{*}季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り *単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度 *企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全位	本	洗濯、理容	F、美容業 	自動車整備業、 駐車場業			
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都		
業況	元	3	-4	-29	-19	31	-3		
売」	上額	6	3	-21	-12	22	5		
収益	益	4	-4	-32	-18	12	-2		
料金	金価格	19	23	-3	15	34	22		
材米	科価格	36	41	45	40	46	47		
資金	を繰り しゅうしゅう	-2	-7	-14	-13	-4	-4		
雇	残業時間	7	1	0	-1	0	3		
用	人手	-35	-26	13	-9	-50	-21		
同	売上額	19	13	-13	-1	50	15		
期	収益	14	4	-13	-12	25	2		
比									
	① 人手不足	40	30	13	13	25	24		
経営	② 人件費の増加	26	28	13	13	_	13		
上の	③ 材料価格の上昇	23	21	13	27	25	24		
問	④ 同業者間の競争の激化	19	20	13	24	_	19		
題点	⑤ 売上の停滞・減少	14	25	13	30	25	20		
	 1 販路を広げる 	40	38	13	24	50	44		
重	② 人材を確保する	37	28	_	10	50	21		
点経	③ 経費を節減する	28	39	25	45	25	35		
営施	④ 宣伝・広告を強化する	21	16	38	22	-	9		
策	⑤ 教育訓練を強化する	9	9	-	3	-	4		
借力	人の難易度	5	-4	-17	-14	-50	0		

[来期の景況見通し]

業況	9	-3	0	-17	26	-4
売上額	16	4	1	-10	43	1
収益	11	-4	-9	-15	30	-8
料金価格	18	20	5	14	29	19
材料価格	30	36	44	34	64	39
資金繰り	-3	-6	-11	-13	-23	-5
雇 残業時間	5	0	0	-4	25	2
用人手	-40	-27	0	-9	-50	-20

- *季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り *単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度 *企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

	がり泉ル」	全位	
		杉並区	全都
業況	₹	9	11
売上	- 額	16	13
受注	E 残	5	10
施ユ	- 高	8	16
収益	£	6	4
請負	負価格	19	25
材料	4価格	58	54
在盾	<u> </u>	-1	-1
資金	金繰り	0	0
雇	残業時間	-4	2
用	人手	-41	-34
同	売上額	31	20
期比	収益	23	9
ш			
	① 材料価格の上昇	51	54
経営	② 人手不足	45	43
上の	③ 同業者間の競争の激化	20	17
問題	④ 人件費の増加	18	17
点	⑤ 売上の停滞・減少	14	18
	① 人材を確保する	51	42
_			
重点	② 販路を広げる	35	37
経営	③ 経費を節減する	29	40
施策	④ 労働条件を改善する	22	8
*	⑤ 技術力を高める	16	19
借み	 への難易度	17	4

[来期の景況見通し]

業況	ਦ	16	10
売」	=額	13	13
受活	主残	11	10
施コ	高	10	14
収益		11	3
請負	負価格	18	20
材米	斗価格	51	47
在盾	<u> </u>	-3	-1
資金	を繰り	-3	0
雇	残業時間	-2	3
用	人手	-41	-35

不動産業

[今期の景況]

	が見る。	全	体
		杉並区	全都
業況	ł	26	8
売上	-額	38	9
収益	<u> </u>	28	6
販売	ē価格	37	24
仕ノ	価格	50	32
在盾		-28	-11
資金	会繰り	15	-1
雇	残業時間	8	0
用	人手	-15	-10
同	売上額	42	15
期	収益	38	11
比			
	① 商品物件の高騰	46	34
経営	② 商品物件の不足	39	25
上の	③ 同業者間の競争の激化	35	27
問	④ 人件費の増加	15	10
題点	⑤ 大手企業との競争の激化	15	14
	① 情報力を強化する	39	37
重	② 宣伝・広告を強化する	35	23
点経	③ 販路を広げる	31	27
営施	④ 不動産の有効活用を図る	23	11
策	⑤ 提携先を見つける	15	10
借力	の難易度	16	4

[来期の景況見通し]

業況	ਰ	26	7
売」	三額	39	6
収益	±	28	3
販売	も 価格	43	21
仕り	し価格	55	29
在盾		-32	-12
資金	を繰り	12	-1
雇	残業時間	8	-1
用	人手	-12	-10

- *季節変動調整済D·Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り *単純D·Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度 *企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(令和7年4月~6月期)

製造業 地域名:杉並区 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和7年4月~6月期

	地域名:杉並区 中分類:業種合計												注:各項目の右側は、前期調査におり				における		年4月~6月期
一	刀炽·朱悝口引 調査期	۵ŧr]5年	令和	15.45	令和	icÆ	令和	c/=	今和6年 令和6年 令和7年							<u>にあける</u>]7年	対	令和7年
項	酮 <u>工</u> 剂		9月期	10月~		1月~		4月~		7月~		10月~		1月~			17年 6月期	前期比	
坦	良い	22.2	23.1	21.4	19.2	25.9	18.5	21.7	23.1	18.5	9月 和 21.7		15.4	20.0	4.3		24.0	削粉比	
	普通	70.4	69.2	71.5	69.3	59.3	74.1	65.3	69.2	74.1	74.0	69.2	80.8	68.0	74.0		68.0		20.8
atto	悪い	7.4	7.7	71.3	11.5	14.8	7.4	13.0	7.7	7.4	4.3		3.8	12.0	21.7		8.0		75.0
業況	D · I	14.8	15.4	14.3	7.7	11.1	11.1	8.7	15.4	11.1	17.4	0.0	11.6	8.0	-17.4	8.0	16.0		4.2 16.6
	修正値	6.1	17.9	11.3	9.0		5.2	13.5	11.7	1.6	23.1	-2.8	11.2	7.1	-17.8	-1.3	9.7	-8.4	8.7
	傾向値	3.5	17.9	8.4	9.0	15.2	J.2	15.0	11.7	11.8	20.1	9.5	11.2	7.3	-17.0	6.9	9.7	-0.4	6.7
	増 加	37.0	23.1	28.6	34.6	29.6	25.0	34.8	25.9	22.2	30.4	23.1	18.5	20.0	11.5		20.0		20.0
	変らず	51.9	69.2	53.5	53.9	51.9	60.7	52.2	59.3	66.7	65.3	61.5	74.1	72.0	73.1	68.0	76.0		76.0
売上	減少	11.1	7.7	17.9	11.5	18.5	14.3	13.0	14.8	11.1	4.3		7.4	8.0	15.4		4.0		4.0
上 額	D · I	25.9	15.4	10.7	23.1	11.1	10.7	21.8	11.1	11.1	26.1	7.7	11.1	12.0	-3.9		16.0		16.0
	修正値	19.3	18.8	9.2	30.3	16.3	-3.3	22.2	10.0	6.2	31.6		17.3	15.3	-9.7		13.8	-13.8	8.9
	傾向値	16.3	10.0	18.3	00.0	21.0	0.0	20.4	10.0	15.5	01.0	13.3	17.0	13.0		12.4	10.0	10.0	0.0
	増 加	25.9	23.1	28.6	19.2	33.3	28.6	30.4	29.6	11.1	26.1	15.4	14.8	20.0	11.5		16.0		12.0
	変らず	74.1	65.4	60.7	69.3	51.9	67.8	56.6	59.3	81.5	69.6	73.1	77.8	76.0	77.0		80.0		88.0
受	減少		11.5	10.7	11.5		3.6	13.0	11.1	7.4	4.3		7.4	4.0	11.5		4.0		-
注残	D · I	25.9	11.6	17.9	7.7	18.5	25.0	17.4	18.5	3.7	21.8		7.4	16.0	0.0		12.0		12.0
	修正値	20.8	10.7	18.3	13.2	12.5	16.8	23.7	13.4	1.9	22.5		13.7	9.4	-0.9	2.2	7.4	-7.2	1.7
	傾向値	11.4		19.4		24.0		22.6		17.2		12.6		10.6		9.6			
	増 加	37.0	15.4	25.0	30.8	25.9	25.0	30.4	22.2	18.5	30.4	19.2	7.4	24.0	11.5	İ	20.0		20.0
	変らず	44.5	61.5	46.4	53.8	48.2	53.6	52.2	55.6	63.0	60.9	61.6	77.8	60.0	69.3		68.0		76.0
収	減少	18.5	23.1	28.6	15.4	25.9	21.4	17.4	22.2	18.5	8.7	19.2	14.8	16.0	19.2	-	12.0		4.0
益	D · I	18.5	-7.7	-3.6	15.4	0.0	3.6	13.0	0.0	0.0	21.7		-7.4	8.0	-7.7	20.0	8.0		16.0
	修正値	5.1	-3.7	3.0	18.1	7.6	-0.7	12.1	-3.6	-10.0	26.2	4.4	-4.3	12.5	-10.2	4.3	3.3	-8.2	9.5
	傾 向 値	-2.4		0.7		6.3		7.8		4.7		2.8		4.3		6.1			
	販 売 価 格	44.5	27.0	50.0	15.4	51.9	32.1	26.1	37.0	40.7	21.7	30.8	22.2	44.0	26.9	44.0	36.0		24.0
価	〃 修正値	47.3	23.1	44.1	24.1	43.0	29.3	28.0	25.5	43.7	21.6	27.0	32.7	32.1	22.4	40.9	23.2	8.8	22.2
格	" 傾向値	38.8		44.4		46.4		45.2		42.7		39.8		36.4		37.6			
動向	原材料 価 格	77.8	57.7	53.6	57.7	59.3	39.3	47.8	37.0	44.4	30.4	38.5	29.6	44.0	26.9	44.0	36.0		36.0
	" 修正値	66.9	53.1	54.1	54.0	55.0	43.8	50.1	31.7	39.8	29.8	39.2	27.7	39.1	30.0	40.8	30.3	1.7	32.2
	〃 傾向値	66.7		68.1		65.5		62.3		55.5		49.4		45.6		43.2			
在資	原材料在庫数 量	3.7	0.0	7.1	3.8	7.4	3.6	0.0	3.7	7.4	-4.3		3.7	8.0	3.8		8.0		8.0
庫金・繰	″ 修正値	1.4	1.4	8.3	0.9	3.3	4.6	4.3	3.1	4.7	-1.7	5.1	0.5	3.3	4.3	10.7	6.3	7.4	8.9
ij	資 金 繰り	3.7	0.0	0.0	3.8	7.7	3.5	17.4	3.7	7.4	8.7	0.0	7.4	4.0	-3.9	4.0	4.0		4.0
<u> </u>	〃 修正値	-5.0	0.1	-1.6	-1.2		3.4	19.6	1.5	-0.2	10.2		3.0	4.9	-4.1	-1.7	2.4	-6.6	-1.2
前同	売 上 額	40.7		25.0		25.9		26.1		25.9		11.5		24.0		24.0			
年期比	収 益	29.6		21.4		11.1		13.0		3.7		-11.6		12.0		16.0			
<u> </u>	<u> </u>																		
雇用	残業時間	-7.4	-3.8	0.0	-3.7	-7.4	0.0	-4.3	-3.7	3.7	-8.7		3.7	4.0	0.0				0.0
Ë	人 手	-33.3	-30.8	-32.1	-29.6		-25.0	-34.8	-40.7	-22.2	-34.8	i i	-18.5	-28.0	-26.9	İ	-32.0		-36.0
借	借入をした(%)	18.5	30.8	21.4	18.5	25.9	21.4	30.4	22.2	37.0	39.1	26.9	29.6	32.0	26.9		20.0		24.0
金	借入をしない (%)	81.5	69.2	78.6	81.5	74.1	78.6	69.6	77.8	63.0	60.9		70.4	68.0	73.1	72.0	80.0		76.0
\vdash	借入難易度	12.0		3.7		7.7		13.6		7.7		8.0		8.3		4.1			
1	与 効回答事業所数		27		28		27		23		27		26		25		25		
						i						i .				i		1	

製造業 地域名:杉並区 中分類:業種合計

	調査期	令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		対	令和7年
項	目	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	前期比	7月~9月期
	現在の設備	-3.7	-11.5	-10.7	-7.4	-14.8	-10.7	-17.4	-18.5	-7.4	-17.4	-11.6	-7.4	-20.0	-11.6	-4.0	-20.0		-4.0
	実施した	25.9	48.0	25.9	40.7	25.9	28.6	26.1	37.0	29.6	27.3	30.8	30.8	25.0	16.0	24.0	33.3		16.0
設	事業用地・建物	-	8.3	14.3	9.1	28.6	12.5	-	20.0	-	16.7	12.5	12.5	-	25.0	16.7	12.5		-
備投	機械・設備の新・増設	42.9	16.7	28.6	45.5	57.1	25.0	66.7	50.0	62.5	66.7	50.0	62.5	66.7	50.0	50.0	50.0		75.0
資動	機械・設備の更改	42.9	75.0	57.1	45.5	14.3	37.5	16.7	50.0	25.0	16.7	37.5	25.0	33.3	75.0	33.3	37.5		25.0
向 (%)	投 事務機器	14.3	16.7	14.3	9.1	-	25.0	33.3	-	12.5	33.3	12.5	12.5	50.0	-	-	25.0		25.0
	内 車両 容	14.3	16.7	14.3	9.1	14.3	12.5	16.7	10.0	12.5	16.7	25.0	12.5	16.7	_	16.7	12.5		-
	その他	14.3	-		9.1				-				-		-		-		-
-	実施しない	74.1	52.0	74.1	59.3	74.1	71.4	73.9	63.0	70.4	72.7	69.2	69.2	75.0	84.0	76.0	66.7		84.0
	売上の停滞・減少	25.9		25.0		22.2		8.7		29.6		23.1		12.0		8.0			
	人手不足	29.6 3.7		28.6 3.6		37.0 7.4		30.4 8.7		25.9 3.7		26.9		28.0		24.0 4.0			
	大手企業との競争の激化 同業者間の競争の激化	11.1		14.3		11.1		4.3		11.1		11.5		8.0		12.0			
	親企業による選別の強化			-				- 4.0				- 11.5		-		12.0			
	輸入製品との競争の激化	3.7		_		_		_		_		_		_		_			
	合理化の不足	3.7		3.6		3.7		4.3		3.7		3.8		4.0		4.0			
	利幅の縮小	22.2		14.3		7.4		8.7		14.8		7.7		8.0		12.0			
	原材料高	51.9		53.6		51.9		60.9		55.6		61.5		64.0		60.0			
	販売納入先からの値下げ要請	3.7		3.6		7.4		4.3		_		_		_		4.0			
経	仕入先からの値上げ要請	29.6		25.0		18.5		8.7		7.4		11.5		20.0		8.0			
営上	人件費の増加	7.4		3.6		3.7		13.0		-		-		-		8.0			
問	人件費以外の経費増加	_		-				-		-		-		-		-			
題点	工場・機械の狭小・老朽化	-		10.7		7.4		8.7		11.1		11.5		12.0		4.0			
(%)	生産能力の不足	3.7		10.7		7.4		8.7		7.4		-		4.0		4.0			
	下請の確保難	-		3.6		3.7		4.3		3.7		3.8		4.0		4.0			
	代金回収の悪化	_		-		-		-		-		-		-		_			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	_		-		-		-		-		-		-		_			
	地場産業の衰退			-						-		-		-					
	大手企業・工場の縮小・撤退 為替レートの変動	3.7		7.1		7.4		8.7		7.4		7.7		4.0		4.0			
	荷音レードの変動	3.7		7.1		7.4		0.7		7.4		7.7		4.0		4.0			
	その他	_		_		_		_		_		_		4.0		4.0			
	問題なし	7.4		-		-		8.7		11.1		3.8		4.0		8.0			
	販路を広げる	74.1		67.9		63.0		52.2		66.7		65.4		72.0		68.0			
	経費を節減する	25.9		39.3		33.3		21.7		29.6		26.9		20.0		24.0			
	情報力を強化する	22.2		14.3		7.4		8.7		7.4		11.5		12.0		12.0			
	新製品・技術を開発する	18.5		21.4		14.8		39.1		25.9		19.2		16.0		20.0			
	不採算部門を整理・縮小する	3.7		-		-		8.7		3.7		3.8		4.0		8.0			
	提携先を見つける	-		3.6		7.4		8.7		-		_		8.0		12.0			
重	機械化を推進する	11.1		3.6		3.7		4.3		7.4		7.7		4.0		4.0			
点経	人材を確保する	37.0		21.4		37.0		26.1		29.6		23.1		32.0		24.0			
営施策	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		_			
策(%)	教育訓練を強化する	3.7		3.6		-		13.0		7.4		3.8		-		-			
	労働条件を改善する			3.6		3.7		4.3		3.7		3.8		4.0		4.0			
	工場・機械を増設・移転する	7.4		14.3		11.1		13.0		7.4		7.7		8.0		4.0			
	不動産の有効活用を図る	3.7		3.6		3.7		4.3		3.7		3.8		4.0		4.0			
	その他	_		_												_			
	特になし	7.4		7.1		11.1		13.0		11.1		7.7		12.0		16.0			
								, 5.5				,		, 2.0		. 5.0			
	可効回答事業所数		27		28		27		23		27		26		25		25		

卸売業 地域名:杉並区 中分類:業種合計

日	令和7年
無法	7月~9月期
東京	16.7
변度 합	72.2
日本語画	11.1
類原植	5.6
要 多り 304 280 217 281 250 217 353 300 300 143 250 100 111 250 211 167 2	12.6
度 ら ず 58.0 600 58.6 85.2 500 60.9 477 55.0 65.0 86.0 86.7 65.0 86.0 66.7 700 52.6 61.1	
接 少 130 160 21.7 8.7 250 17.4 190 15.0 5.0 190 10.0 10.0 22.2 5.0 26.3 22.2 10.1 17.4 8.0 0.0 17.4 0.0 43 14.3 15.0 25.0 4.7 15.0 0.0 -11.1 20.0 5.2 -5.0 -5.2 -5.0 16.0 19.0 19.0 19.0 19.0 19.0 19.0 19.0 19	15.8
日本 1 1774 88 0 0 174 00 174 00 174 00 175 175 00	57.9
接正値 18.9 14.6 -3.5 14.5 -3.2 4.5 10.0 3.5 23.0 1.1 9.1 -0.8 -8.4 15.8 -10.3 -14.9 -0.9 接向値 16.4 17.1 12.3 9.1 3.8 11.7 12.2 8.4 2 8.4 2 8.5 10.0 25.0 8.5 20.0 10.0 11.1 20.0 26.3 16.7 2 2 9.1 3.0 32.0 26.1 8.7 30.0 17.4 19.0 10.0 5.0 25.8 10.0 5.0 17.1 10.0 26.3 16.7 3 2 2 2 1 3 2 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	26.3
展 商 値 16.4 17.1 12.3 5.1 8.8 9 11.7 12.2 8.4 17.1 12.2 8.4 1 17.1 12.2 8.4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-10.5
接 加 13.0 12.0 8.7 8.7 10.0 8.7 22.6 10.0 25.0 8.5 20.0 10.0 11.1 20.0 26.3 16.7 元章 とす 7 74.0 56.0 66.2 82.6 60.0 73.9 52.4 80.0 70.0 66.7 70.0 85.0 72.2 70.0 47.4 66.6 6 7 70.0 70.0 70.0 70.0 70.0 70.0	-9.7
要 ら ず 74.0 56.0 65.2 82.6 60.0 73.9 52.4 80.0 70.0 66.7 70.0 85.0 72.2 70.0 47.4 66.6 8	
横	15.8
# 正値 1.6	57.9
 版 定値 1.6 10.0 20.0 17.4 00 20.0 <li< th=""><th>26.3</th></li<>	26.3
顧向値 -0.4 -1.2 -5.9 -7.7 -4.5 -1.5 -6.7 -7.3 -4.5 -4.5 -4.5 -4.5 -4.5 -4.5 -4.5 -4.5	-10.5
腰 売 価 格 522 520 522 39.1 400 522 47.6 45.0 35.0 38.1 45.0 40.0 22.2 40.0 15.8 22.2 2	-5.3
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 1/1 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 33.5 10.4 26.5 -20.2 1/2 (中央 1) 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 10.4 10.4 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 1/1 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 33.5 10.4 26.5 -20.2 1/2 (中央 1) 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 10.4 10.4 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 1/1 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 33.5 10.4 26.5 -20.2 1/2 (中央 1) 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 10.4 10.4 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 1/1 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 33.5 10.4 26.5 -20.2 1/2 (中央 1) 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 10.4 10.4 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 # 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 *** ** 横向値 45.4 48.0 56.5 43.5 60.0 56.5 70.0 50.0 60.0 61.9 60.0 50.0 66.7 40.0 57.9 61.1 *** ** 修正値 56.2 39.5 55.4 42.4 56.6 58.6 60.7 47.5 59.4 54.3 57.9 48.5 64.1 41.0 52.7 58.9 -11.4 # 傾向値 60.0 59.9 59.4 60.0 61.2 62.1 66.3 62.3 62.7 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.6 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 *** ** 「「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 # 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 *** ** 横向値 45.4 48.0 56.5 43.5 60.0 56.5 70.0 50.0 60.0 61.9 60.0 50.0 66.7 40.0 57.9 61.1 *** ** 修正値 56.2 39.5 55.4 42.4 56.6 58.6 60.7 47.5 59.4 54.3 57.9 48.5 64.1 41.0 52.7 58.9 -11.4 # 傾向値 60.0 59.9 59.4 60.0 61.2 62.1 66.3 62.3 62.7 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.6 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 *** ** 「「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 # 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 *** ** 横向値 45.4 48.0 56.5 43.5 60.0 56.5 70.0 50.0 60.0 61.9 60.0 50.0 66.7 40.0 57.9 61.1 *** ** 修正値 56.2 39.5 55.4 42.4 56.6 58.6 60.7 47.5 59.4 54.3 57.9 48.5 64.1 41.0 52.7 58.9 -11.4 # 傾向値 60.0 59.9 59.4 60.0 61.2 62.1 66.3 62.3 62.7 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.6 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 *** ** 「「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 # 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 *** ** 横向値 45.4 48.0 56.5 43.5 60.0 56.5 70.0 50.0 60.0 61.9 60.0 50.0 66.7 40.0 57.9 61.1 *** ** 修正値 56.2 39.5 55.4 42.4 56.6 58.6 60.7 47.5 59.4 54.3 57.9 48.5 64.1 41.0 52.7 58.9 -11.4 # 傾向値 60.0 59.9 59.4 60.0 61.2 62.1 66.3 62.3 62.7 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.6 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 *** ** 「「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 # 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 *** ** 横向値 45.4 48.0 56.5 43.5 60.0 56.5 70.0 50.0 60.0 61.9 60.0 50.0 66.7 40.0 57.9 61.1 *** ** 修正値 56.2 39.5 55.4 42.4 56.6 58.6 60.7 47.5 59.4 54.3 57.9 48.5 64.1 41.0 52.7 58.9 -11.4 # 傾向値 60.0 59.9 59.4 60.0 61.2 62.1 66.3 62.3 62.7 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.6 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 *** ** 「「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 # 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 *** ** 横向値 45.4 48.0 56.5 43.5 60.0 56.5 70.0 50.0 60.0 61.9 60.0 50.0 66.7 40.0 57.9 61.1 *** ** 修正値 56.2 39.5 55.4 42.4 56.6 58.6 60.7 47.5 59.4 54.3 57.9 48.5 64.1 41.0 52.7 58.9 -11.4 # 傾向値 60.0 59.9 59.4 60.0 61.2 62.1 66.3 62.3 62.7 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.6 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 *** ** 「「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 # 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 *** ** 横向値 45.4 48.0 56.5 43.5 60.0 56.5 70.0 50.0 60.0 61.9 60.0 50.0 66.7 40.0 57.9 61.1 *** ** 修正値 56.2 39.5 55.4 42.4 56.6 58.6 60.7 47.5 59.4 54.3 57.9 48.5 64.1 41.0 52.7 58.9 -11.4 # 傾向値 60.0 59.9 59.4 60.0 61.2 62.1 66.3 62.3 62.7 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** 修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.6 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 *** ** 「「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 1/1 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 33.5 10.4 26.5 -20.2 1/2 (中央 1) 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 10.4 10.4 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5	
# 修正値 40.8 45.2 49.7 30.4 45.8 45.9 36.0 46.6 28.3 32.3 40.4 34.1 30.6 33.8 10.4 26.5 -20.2 1/1 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 33.5 10.4 26.5 -20.2 1/2 (中央 1) 傾向値 45.4 48.1 51.0 50.1 45.9 42.8 39.7 33.5 10.4 10.4 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5	45.0
横り向	15.8
世 入 価 格 56.5 48.0 56.5 43.5 60.0 56.5 70.0 50.0 60.0 61.9 60.0 50.0 66.7 40.0 57.9 61.1 " 修正値 56.2 39.5 55.4 42.4 56.6 58.6 60.7 47.5 59.4 54.3 57.9 48.5 64.1 41.0 52.7 58.9 -11.4 " 傾向値 60.0 59.9 59.4 60.0 61.2 62.1 63.3 62.7 在資庫金 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 " 修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 " 修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.8 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 加 下 正 額 4.3 -4.3 5.0 19.1 25.0 20.0 5.0 -5.6 10.5 15.8 東 正 額 4.3 -4.3 5.0 19.1 25.0 20.0 5.0 -5.6 10.5 15.8 東 正 額 4.3 -4.3 5.0 9.5 20.0 5.0 -5.6 10.5 15.8 東 正 語 格 56.5 60.9 60.0 52.4 40.0 55.0 22.2 22 26.3 東 張 崇 時 間 -8.7 0.0 -4.3 -4.3 -15.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -5.5 0.0 5.2 -5.6 10.5 16.7 -5.6	13.5
	40.4
"傾向値 60.0 59.9 59.4 60.0 61.2 62.1 63.3 62.7 在度度 席金 席 価格 13.1 16.0 0.0 8.7 5.0 0.0 14.3 0.0 0.0 5.0 0.0 0.0 -5.6 0.0 0.0 -5.6 "修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 資金 繰り -21.7 -28.0 -13.0 -21.8 -10.0 -13.0 -9.5 -10.0 -5.3 -14.3 -15.0 -5.3 -16.7 -10.0 0.0 -16.7 "修正値 -23.1 -28.0 -15.5 -24.8 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 前間 年期 比 並 17.4 -17.4 -5.0 9.5 20.0 5.0 -5.6 10.5 版 売価格 56.5 60.9 60.0 52.4 40.0 55.0 22.2 26.3 展展 業時間 一名.7 -26.1 -16.0 -26.1 -21.7 -20.0 -21.7	42.1
在庫 権 13.1 16.0 0.0 8.7 5.0 0.0 14.3 0.0 0.0 5.0 0.0 0.0 -5.6 0.0 0.0 -5.6 "修正値 17.0 7.5 6.2 10.8 2.2 9.8 7.5 -3.3 5.4 -0.3 4.6 2.2 -6.1 7.4 -6.2 -7.7 -0.1 *** ** ** ** ** ** ** ** **	38.1
##	0.0
・検り 資金 線り -21.7 -28.0 -13.0 -9.5 -10.0 -5.3 -14.3 -15.0 -5.3 -16.7 -10.0 0.0 -16.7 ボ 修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.6 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 前間 年期 比 版 売 価 格 4.3 -4.3 5.0 19.1 25.0 20.0 5.0 -5.6 15.8 収 益 17.4 -17.4 -5.0 9.5 20.0 5.0 -5.6 10.5 販 売 価 格 56.5 60.9 60.0 52.4 40.0 55.0 22.2 26.3 産 業 時間 -8.7 0.0 -4.3 -15.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -5.5 0.0 52.2 -5.6 人 手 -26.1 -16.0 -26.1 -21.7 -20.0 -21.7 -14.3 -10.0 -10.0 -9.5 -15.0 -5.0 -5.6 -15.0 -16.7 -5.6 人 手 -26.1 <t< th=""><th>0.0</th></t<>	0.0
"修正値 -23.1 -26.0 -15.5 -24.6 -11.7 -11.1 -8.6 -12.6 -7.4 -12.7 -15.8 -9.1 -15.6 -8.2 -7.2 -20.5 8.4 前間 年期 比 版 查 価格 4.3 -4.3 5.0 19.1 25.0 20.0 -5.6 15.8 15.8 収 益 17.4 -17.4 -5.0 9.5 20.0 5.0 -5.6 10.5 10.5 販 売 価格 56.5 60.9 60.0 52.4 40.0 55.0 22.2 26.3 雇用用 美 業 時間 -8.7 0.0 -4.3 -15.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -5.5 0.0 52 -5.6 人 事 一年 -26.1 -16.0 -26.1 -21.7 -20.0 -21.7 -14.3 -10.0 -10.0 -9.5 -15.0 -5.6 -15.0 -16.7 -5.6 借入をしたし (%) 8.7 8.0 8.7 17.4 10.0 4.3 19.0 15.0 15	-5.7
売 上 額 4.3 -4.3 5.0 19.1 25.0 20.0 -5.6 15.8 収 益 17.4 -17.4 -5.0 9.5 20.0 5.0 -5.6 10.5 販 売 価格 56.5 60.9 60.0 52.4 40.0 55.0 22.2 26.3 雇用 残 業 時間 -8.7 0.0 -4.3 -15.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -5.5 0.0 52 -5.6 人 手 -26.1 -16.0 -26.1 -21.7 -20.0 -21.7 -14.3 -10.0 -10.0 -9.5 -15.0 -5.6 -15.0 -16.7 -5.6 借入をした (%) 8.7 8.0 8.7 17.4 10.0 4.3 19.0 15.0 15.0 9.5 10.0 20.0 33.3 25.0 26.3 22.2 借入をした (%) 91.3 92.0 91.3 82.6	-5.3 -10.8
単期 収 基 17.4 -17.4 -5.0 9.5 20.0 5.0 -5.6 10.5 販売価格 56.5 60.9 60.0 52.4 40.0 55.0 22.2 26.3 履用用用用 株業時間 -8.7 0.0 -4.3 -15.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -5.5 0.0 52 -5.6 人手 -26.1 -16.0 -26.1 -21.7 -20.0 -21.7 -14.3 -10.0 -10.0 -9.5 -15.0 -5.6 -15.0 -16.7 -5.6 借入をした(%) 8.7 8.0 8.7 17.4 10.0 4.3 19.0 15.0 15.0 9.5 10.0 20.0 33.3 25.0 26.3 22.2 人金 借入をしない(%) 91.3 92.0 91.3 82.6 90.0 95.7 81.0 85.0 85.0 90.5 90.0 80.0 66.7 75.0 73.7 77.8	13.8
版売価格 56.5 60.9 60.0 52.4 40.0 55.0 22.2 26.3 展展用用 残業時間 -8.7 0.0 -4.3 -15.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -5.5 0.0 52.2 26.3 人手 -26.1 -16.0 -26.1 -21.7 -20.0 -21.7 -14.3 -10.0 -10.0 -9.5 -15.0 -5.6 -15.0 -16.7 -5.6 借入をした(%) 8.7 8.0 8.7 17.4 10.0 4.3 19.0 15.0 15.0 9.5 10.0 20.0 33.3 25.0 26.3 22.2 人金 借入をしない(%) 91.3 92.0 91.3 82.6 90.0 95.7 81.0 85.0 85.0 90.5 90.0 80.0 66.7 75.0 73.7 77.8	
展用 残業時間 -8.7 0.0 -4.3 -4.3 -15.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -4.8 0.0 0.0 -5.5 0.0 52 -5.6 人 手 -26.1 -16.0 -26.1 -21.7 -20.0 -21.7 -14.3 -10.0 -10.0 -9.5 -15.0 -5.6 -15.0 -16.7 -5.6 借入をした (%) 8.7 8.0 8.7 17.4 10.0 4.3 19.0 15.0 15.0 9.5 10.0 20.0 33.3 25.0 26.3 22.2 世入をしない (%) 91.3 92.0 91.3 82.6 90.0 95.7 81.0 85.0 85.0 90.5 90.0 80.0 66.7 75.0 73.7 77.8	
用 人 手 -26.1 -16.0 -26.1 -21.7 -20.0 -21.7 -14.3 -10.0 -10.0 -9.5 -15.0 -5.0 -5.6 -15.0 -16.7 -5.6 借入をした (%) 8.7 8.0 8.7 17.4 10.0 4.3 19.0 15.0 15.0 9.5 10.0 20.0 33.3 25.0 26.3 22.2 計入金 借入をしない (%) 91.3 92.0 91.3 82.6 90.0 95.7 81.0 85.0 85.0 90.5 90.0 80.0 66.7 75.0 73.7 77.8	0.0
借入をした (%) 8.7 8.0 8.7 17.4 10.0 4.3 19.0 15.0 15.0 9.5 10.0 20.0 33.3 25.0 26.3 22.2 借入をしない (%) 91.3 92.0 91.3 82.6 90.0 95.7 81.0 85.0 85.0 90.5 90.0 80.0 66.7 75.0 73.7 77.8	-16.7
借入をしない (%) 91.3 92.0 91.3 82.6 90.0 95.7 81.0 85.0 85.0 90.5 90.0 80.0 66.7 75.0 73.7 77.8	31.6
	68.4
借入難易度 -8.7 -4.4 0.0 -10.0 -21.0 -15.0 0.0 -5.6	00.4
有効回答事業所数 23 23 20 21 20 20 18 19	

卸売業 地域名:杉並区 中分類:業種合計

	分類:業種合計							注:合	注:各項目の右側は、				7 7 7 7 7 7	丁凹)1世です。 					
1	調査期	令和	5年	令和	15年	令和	6年	令和	6年	令和6年		令和6年		令和7年		令和	17年	対	令和7年
項	B	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	前期比	7月~9月期
	現在の設備	-8.7	-12.0	-8.7	-8.7	-15.0	-8.7	-14.3	-15.0	-20.0	-14.3	-15.0	-20.0	-11.1	-15.0	-11.1	-11.1		-11.1
	実施した	17.4	24.0	25.0	21.7	27.8	20.0	20.0	27.8	16.7	21.1	21.1	29.4	17.6	11.1	26.3	23.5		22.2
設	事業用地•建物	25.0	33.3	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	40.0	-		-
備投	機械・設備の新・増設	50.0	33.3	80.0	40.0	40.0	50.0	25.0	60.0	66.7	75.0	25.0	60.0	33.3	50.0	20.0	50.0		25.0
資動	機械・設備の更改	25.0	33.3	-	-	20.0	25.0	25.0	-	33.3	25.0	25.0	20.0	-	-	-	-		25.0
向	投 事務機器 資	-	-	20.0	20.0	40.0	25.0	50.0	20.0	33.3	25.0	50.0	20.0	33.3	50.0	20.0	25.0		25.0
(%)	内車両	-	16.7	-	40.0	20.0	-	-	20.0	33.3	25.0	25.0	40.0	-	-	-	25.0		50.0
1	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-		-
	実施しない	82.6	76.0	75.0	78.3	72.2	80.0	80.0	72.2	83.3	78.9	78.9	70.6	82.4	88.9	73.7	76.5		77.8
1	売上の停滞・減少	26.1		39.1		45.0		42.9		30.0		35.0		33.3		26.3			
1	人手不足	30.4		21.7		20.0		14.3		15.0		5.0		5.6		15.8			
1	同業者間の競争の激化	30.4		26.1		15.0		19.0		15.0		15.0		16.7		10.5			
1	輸入品との競争の激化	4.3		-		-		-		_		1		1		1			
1	流通経路の変化による競争の激化	4.3		4.3		-		4.8		_		5.0		1		1			
1	合理化の不足			4.3		10.0		9.5		10.0		5.0		16.7		10.5			
1	小口注文・多頻度配送の増加	4.3		4.3		5.0						5.0				10.5			
1	利幅の縮小	34.8		30.4		20.0		28.6		30.0		20.0		11.1		21.1			
	取扱商品の陳腐化	-		-		_		_		_		-		-		_			
1	販売商品の不足	13.0		4.3		10.0		9.5		10.0		10.0		22.2		15.8			
経	販売納入先からの値下げ要請	_		8.7		5.0		4.8		5.0		5.0		_		_			
営上	仕入先からの値上げ要請	34.8		21.7		25.0		28.6		25.0		15.0		27.8		15.8			
の問	人件費の増加	4.3		4.3		20.0		9.5		10.0		10.0		16.7		10.5			
題点	人件費以外の経費の増加	4.3		4.3		5.0		9.5		10.0		20.0		11.1		-			
(%)	取引先の減少	8.7		8.7		5.0		-		5.0		5.0		_		_			
1	店舗の狭小・老朽化	4.3		-		5.0		4.8		5.0		5.0		5.6		_			
1	代金回収の悪化	_		_		_		_		5.0		5.0		5.6		5.3			
1	地価の高騰	4.3		_		_		_		-		-		-		5.3			
1	駐車場の確保難	-		_		_		_		_		_		_		-			
1	天候の不順	8.7		4.3		_		_		5.0		_		5.6		5.3			
1	地場産業の衰退	-		-		_		_		_		_		_		_			
1	為替レートの変動	8.7		13.0		15.0		23.8		25.0		20.0		16.7		10.5			
1	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		5.0				_				-		-			
1	その他			4.3		5.0		4.8		_						_			
1	問題なし	4.3		8.7		5.0		9.5		10.0		20.0		22.2		21.1			
	販路を広げる	56.5		52.2		50.0		66.7		60.0		60.0		66.7		47.4			
1	経費を節減する	39.1		34.8		35.0		28.6		35.0		35.0		27.8		21.1			
1	品揃えを充実する	8.7		4.3		5.0		9.5		10.0		10.0		5.6		5.3			
1	情報力を強化する	21.7		34.8		35.0		33.3		25.0		25.0		22.2		21.1			
1	新しい事業を始める	17.4		4.3		10.0		- 00.0				20.0		5.6					
1	提携先を見つける	4.3		8.7		10.0		4.8		5.0		5.0		-		_			
[_	機械化を推進する	4.3		4.3		10.0		-1.5		-		-		_		5.3			
重点	人材を確保する	13.0		8.7		15.0		14.3		15.0		15.0		11.1		21.1			
経営	パート化を図る	4.3		4.3		- 10.0		- 14.5		- 10.0		5.0							
施策	教育訓練を強化する	4.3		4.3		15.0		4.8		10.0		10.0		11.1		10.5			
(%)	流通経路の見直しをする	13.0		4.3		5.0		19.0		5.0		5.0				10.0			
1	取引先を支援する	8.7		17.4		15.0		4.8		10.0		5.0		_		5.3			
1	輸入品の取扱いを増やす	-				- 10.0		-1.5		- 10.0		-		_		- 0.0			
1	労働条件を改善する	8.7		_		_		_		_		_		_		5.3			
1	不動産の有効活用を図る	-		_		_		_		_		_		_		- 0.0			
	不動産の有効活用を図る	4.3		_				_				_		_		_			
1	特になし	-,.5		17.4		5.0		4.8		5.0		10.0		16.7		26.3			
				.,		5.0		1.0		5.0		. 5.5		. 0.7		_0.0			
1	有効回答事業所数		23		23		20		21		20		20		18		19		

小売業 地域名:杉並区

有効回答事業所数

37

39

37

令和7年4月~6月期

36

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。 中分類:業種合計 調査期 令和5年 令和5年 令和6年 令和6年 令和6年 令和6年 令和7年 令和7年 対 令和7年 4月~6月期 7月~9月期 10月~12月期 1月~3月期 4月~6月期 7月~9月期 10月~12月期 1月~3月期 前期比 7月~9月期 良 L١ 13.5 14.7 17.9 21.6 22.2 27.0 17.1 36.1 20.6 37.1 10.8 15.4 23.7 22.9 26.3 21.6 25.7 诵 普 67.6 64.7 66.7 64.9 64.1 57.9 55.6 56.8 62.9 55.6 48.6 73.0 62.8 50.0 64.9 60.0 64.7 い 18.9 20.6 15.4 22.2 13.5 16.2 8.3 悪 16.2 13.5 20.5 18.4 14.3 23.7 14.3 20.0 14.7 14.3 D • I -5.4 -5.9 2.5 -5.4 8.1 -5.1 5.3 8.6 0.0 2.6 8.1 11.4 10.8 -2.9 27.8 5.9 22.8 修正値 -5.2 -2.8 2.5 -3.4 -1.8 -5.2 6.3 -2.4 0.0 4.5 5.8 10.3 1.9 -1.415.6 -3.5 13.7 13.0 傾向値 -8.7 -5.3 -0.7 2.0 3.3 4.7 5.7 8.9 増 加 29.7 35.9 27.0 32.4 36.8 19.4 27.0 32.4 33.3 30.6 変 らず 51.4 50.0 51.3 56.8 54.1 56.5 50.0 54.1 63.9 52.7 64.9 55.5 54.1 56.8 55.6 56.8 58.3 18.9 12.8 13.5 13.2 16.7 8.1 13.5 減少 23.5 16.2 17.9 8.1 18.4 13.9 21.6 11.1 8.1 11.1 D · I 10.8 23.1 18.9 7.7 23.6 2.7 18.9 18.9 22.2 19.5 3.0 10.8 10.5 16.7 0.0 27.0 29.7 修正値 12.5 13.1 12.7 23.0 8.8 10.5 12.5 10.4 -2.1 10.4 5.8 1.6 18.7 18.4 13.1 -0.6 15.7 14.1 傾向値 4.9 9.6 14.4 17.9 18.1 16.6 16.0 15.9 増 29.7 26.5 33.3 29.7 30.6 28.9 26.3 33.3 19.4 21.1 21.6 27.8 24.3 16.2 27.8 18.9 22.2 変 らず 51.4 50.0 48.8 54.1 58.3 55.3 63.2 61.1 66.7 60.5 64.9 58.3 59.5 59.5 66.6 62.2 66.7 減 少 18.9 23.5 17.9 16.2 11.1 15.8 10.5 5.6 13.9 18.4 13.5 13.9 16.2 24.3 5.6 18.9 11.1 D • I 5.5 8.1 10.8 3.0 15.4 13.5 19.5 13.1 15.8 27.7 2.7 13.9 8.1 -8.1 22.2 0.0 11.1 修正値 8.7 10.4 12.6 15.2 20.4 5.4 4.0 3.1 10.5 7.4 5.6 6.5 5.9 8.8 7.9 6.9 -7.2 -3.3傾向値 -3.3 2.8 10.4 14.8 14.7 13.1 10.8 10.2 販 売 価 格 56.8 32.4 35.9 43.2 37.8 30.7 32.4 34.3 18.4 29.7 25.0 45.9 13.5 38.9 37.8 36.1 42.1 "修正值 47.5 29.4 40.2 27.2 25.6 12.0 36.4 -10.8 25.9 34.5 28.8 38.2 35.7 16.5 17.6 44.2 33.4 30.9 " 傾向値 39.8 29.4 35.8 42.9 40.3 36.8 37.0 37.6 入 価格 59.5 51.2 48.7 52.6 44.4 35.1 59.5 55.5 55.6 56.0 54.1 46.1 40.5 34.2 33.3 27.0 56.8 "修正值 47.1 51.3 50.4 43.2 50.1 46.9 41.6 35.6 33.1 36.6 26.5 56.7 26.9 44.2 51.8 -12.5 48.0 " 傾向値 50.6 53.6 55.7 55.0 51.1 47 2 46.6 48.3 庫 数量 -5.4 0.0 0.0 -2.7 -2.7 0.0 -8.6 -8.1 -5.7 5.4 8.3 -2.8 在資 修正值 " -5.6 -7.6 1.8 0.4 -2.0 -3.0 0.3 -8.8 -6.1 -6.2 -6.2 4.6 -4.3 4.6 -2.8 0.0 -3.5 金 繰り -7.7 -8.1 -23.7 -16.6 -8.1 -5.4 資 -13.5 -13.5 -5.1 -8.3 -11.1 -2.8 -8.8 -10.8 -23.7 -8.3 -2.7 修正値 -12.3 -11.2 -14.2 -10.5 -9.8 -17.9 -11.2 -16.6 -18.6 -14.2 -10.0 -9.4 -14.6 -9.6 -5.1 -0.2 -1.7 売 額 24.3 23.1 35.2 29.0 19.4 18.9 21.7 27.8 前同 年期 比 収 27.0 20.5 24.3 13.1 11.2 8.1 13.5 27.8 価 格 48.7 43.6 45.9 47.4 52.8 43.2 51.4 47.2 残 業 時 間 -8.1 -10.2 -8.1 2.7 0.0 -2.7 0.0 0.0 0.0 -8.3 丰 -8.1 -11.8 -15.4 -10.8 -21.6 -15.4 -13.5 -21.6 -11.1 -8.1 -8.1 -14.2 -8.1 -8.3 -16.6 -8.1 -13.8 借入をした (%) 13.9 8.8 10.5 10.8 11.1 10.5 13.5 10.8 8.3 10.5 10.8 11.4 16.2 5.6 11.1 2.7 5.6 借入をしない (%) 89.5 88.9 91.7 88.9 94.4 86.1 91.2 89.2 89.5 86.5 89.2 89.5 89.2 88.6 83.8 94.4 97.3 借入難易度 -6.9 -3.2 6.9 3.6 -3.6 0.0 0.0 10.3

38

小売業 地域名:杉並区 中分類:業種合計

令和7年4月~6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。 調査期 令和5年 令和5年 令和6年 令和6年 令和6年 令和6年 令和7年 7月~ 9月期 10月~12月期 1月~3月期 4月~6月期 7月~9月期 10月~12月期 1月~3月期 4月~6月期 前期比 7月~9月期 現在の設備 -2.7 -2.6 -2.7 -2.6 -2.8 -2.6 -2.7 -2.7 -2.8 0.0 実 施 し た 7.9 8.6 13.2 8.3 13.9 14.3 8.6 14.3 11.4 事業用土地・建物 20.0 20.0 20.0 25.0 33.3 25.0 33.3 備投資動向 事務機器 100.0 40.0 33.3 20.0 80.0 40.0 50.0 100.0 33.3 25.0 33.3 33.3 33.3 車両 33.3 33.3 100.0 40.0 25.0 66.7 20.0 20.0 40.0 25.0 50.0 66.7 33.3 33.3 100.0 % その他 66.7 40.0 40.0 33.3 20.0 97.3 91.7 97.1 88.6 実施しない 97.2 97.0 92.1 91.4 94.6 86.8 88.9 91.9 86.1 91.4 85.7 91.4 85.7 売上の停滞・減少 24.3 23.1 16.2 23.7 13.5 13.5 18.9 13.9 18.9 20.5 21.6 10.5 18.9 24.3 21.6 19.4 人手不足 33.3 32.4 26.3 21.6 18.9 22.2 同業者間の競争の激化 24.3 21.6 17.9 21.6 15.8 13.5 13.5 13.5 11.1 13.5 大型店との競争の激化 輸入製品との競争の激化 利幅の縮小 10.8 18.4 12.8 8.1 取扱商品の陳腐化 2.7 2.6 2.7 2.7 2.8 販売商品の不足 2.7 5.1 2.7 2.6 5.4 販売納入先からの値下げ要請 2.7 5.1 2.6 2.7 2.7 2.7 2.8 20.5 21.1 仕入先からの値上げ要請 35.1 24.3 21.6 24.3 24.3 25.0 経 10.8 17.9 16.2 18.4 13.5 13.5 24.3 19.4 人件費の増加 人件費以外の経費の増加 2.6 8.1 2.6 2.7 2.7 5.4 8.3 取引先の減少 2.7 2.6 5.3 2.7 5.4 5.4 5.6 点 商圏人口の減少 8.1 7.7 8.1 7.9 8.1 5.4 2.7 2.8 ~ % 商店街の集客力の低下 10.8 12.8 13.5 10.5 16.2 13.5 10.8 13.9 店舗の狭小・老朽化 2.6 5.4 7.9 8.1 10.8 8.1 5.6 2.8 代金回収の悪化 地価の高騰 2.6 2.7 2.8 2.6 2.7 駐車場の確保難 天候の不順 16.2 10.3 8.1 7.9 16.2 10.8 10.8 11.1 地場産業の衰退 2.7 2.6 大手企業・工場の縮小・撤退 2.7 2.7 2.7 5.4 2.7 その他 2.8 12.8 16.2 18.4 13.5 13.5 10.8 8.3 問題なし 10.8 品揃えを改善する 13.5 12.8 13.5 21.1 18.9 13.5 24.3 22.2 経費を節減する 43.2 41.0 37.8 44.7 40.5 48.6 40.5 47.2 宣伝・広告を強化する 21.6 23.1 27.0 18.4 18.9 13.5 8.1 11.1 新しい事業を始める 2.7 2.6 2.7 2.7 2.8 店舗・設備を改装する 2.7 10.3 5.4 7.9 2.7 8.1 8.1 8.3 仕入先を開拓・選別する 21.6 15.4 13.5 10.5 5.4 8.1 10.8 8.3 営業時間を延長する 17.9 7.9 売れ筋商品を取り扱う 16.2 13.5 8.1 2.7 10.8 11.1 16.2 15.4 16.2 13.2 10.8 16.2 13.5 13.9 商店街事業を活性化させる 8.1 機械化を推進する 2.7 5.1 2.7 5.3 5.4 5.4 ~ % 人材を確保する 16.2 17.9 18.9 13.2 10.8 10.8 10.8 22.2 パート化を図る 2.7 5.3 2.7 教育訓練を強化する 5.4 7.7 5.4 7.9 13.5 5.4 8.1 16.7 輸入品の取扱いを増やす 2.7 2.7 2.7 不動産の有効活用を図る 2.7 2.6 2.7 2.7 5.4 その他 2.8 17.9 18.9 23.7 18.9 21.6 16.2 16.7 特になし 有効回答事業所数

サービス業 地域名:杉並区 中分類:業種合計

$\overline{}$	/	木注口目																		11四/但(9。
1		調査期	令和	5年	令和	5年	令和	16年	令和	6年	令和	6年	令和	6年	令和	7年	令和	17年	対	令和7年
項	目		7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	前期比	7月~ 9月期
	良	(V	21.7	22.7	21.7	15.2	14.9	23.9	15.2	12.8	13.6	13.0	15.9	20.5	18.6	6.8	20.9	14.3		20.9
1	普	 通	63.1	54.6	67.4	73.9	72.3	67.4	69.6	76.6	70.5	71.8	65.9	65.9	69.8	77.3	67.5	78.6		72.1
業																				
況	悪	()	15.2	22.7	10.9	10.9	12.8	8.7	15.2	10.6	15.9	15.2	18.2	13.6	11.6	15.9	11.6	7.1		7.0
	D	· I	6.5	0.0	10.8	4.3	2.1	15.2	0.0	2.2	-2.3	-2.2	-2.3	6.9	7.0	-9.1	9.3	7.2		13.9
	修	正値	5.6	0.8	8.4	2.3	-1.4	12.6	6.2	2.6	-1.6	3.8	-4.7	5.9	1.3	-11.3	3.4	2.1	2.1	8.8
	傾	向 値	-19.1		-8.7		-0.6		4.0		3.8		1.0		0.0		1.8			
	増	加	37.0	31.8	19.6	15.2	27.7	15.2	34.8	12.8	27.3	17.4	25.0	18.2	33.3	13.6	25.6	17.8		32.6
		らず	54.3	56.8	69.5	73.9	63.8	76.1	54.3	80.8	56.8	73.9	56.8	72.7	62.3	68.2	65.1	77.8		62.7
売		少 少																		4.7
上額	減		8.7	11.4	10.9	10.9	8.5	8.7	10.9	6.4	15.9	8.7	18.2	9.1	4.4	18.2	9.3	4.4		
観	D	· I	28.3	20.4	8.7	4.3	19.2	6.5	23.9	6.4	11.4	8.7	6.8	9.1	28.9	-4.6	16.3	13.4		27.9
	修	正値	21.5	18.4	11.0	2.8	18.3	7.4	23.0	7.0	6.9	8.5	9.1	8.1	23.0	-3.5	6.2	9.1	-16.8	15.9
$ldsymbol{ld}}}}}}$	傾	向 値	5.2		11.8		16.8		19.9		17.9		15.6		16.5		16.8			
	増	加	32.6	29.5	19.6	13.0	17.0	13.0	17.4	6.4	9.1	8.7	11.4	13.6	26.7	9.1	23.3	17.8		27.9
	変	らず	56.5	56.9	67.4	76.1	70.2	76.1	60.9	87.2	70.4	78.3	68.1	75.0	62.2	70.4	62.7	77.8		67.4
収		少	10.9	13.6	13.0	10.9	12.8	10.9	21.7	6.4	20.5	13.0	20.5	11.4	11.1	20.5	14.0	4.4		4.7
益																				
		· I	21.7	15.9	6.6	2.1	4.2	2.1	-4.3	0.0	-11.4	-4.3	-9.1	2.2	15.6	-11.4	9.3	13.4		23.2
		正値	17.4	10.5	6.7	0.0	2.1	3.3	0.2	2.6	-13.0	−5.4	-8.5	0.6	7.2	-10.7	3.7	9.4	-3.5	10.9
	傾	向 値	-1.5		5.6		9.5		9.0		2.9		-3.2		-3.7		-0.6			
\vdash																				
l																				
l																				
l																				
l																				
	本汇	金価格	15.2	22.7	13.0	6.5	17.0	6.5	28.2	10.7	22.7	17.4	25.0	15.9	20.0	13.6	27.9	24.4		25.6
	ተተ											12.7								
価		<u> </u>	14.1	17.6	14.3	6.6	16.1	7.8	22.1	10.5	21.6	12.7	26.0	15.9	20.2	15.6		22.2	-1.1	17.8
格動		〃 傾向値	15.9		17.4		18.6		18.8		19.3		21.7		23.6		23.9			
向	材	料 価 格	47.8	38.6	41.3	28.2	38.3	26.1	41.3	29.8	36.4	26.1	36.3	27.3	37.8	22.7	39.5	35.6		32.6
l		〃 修正値	42.4	38.0	39.9	26.8	37.1	27.0	40.6	27.3	32.7	26.0	34.8	26.4	36.0	23.2	35.8	30.3	-0.2	29.9
$ldsymbol{ldsymbol{eta}}$		" 傾向値	54.2		50.5		46.0		43.0		40.8		38.7		38.0		37.7			
	資	金 繰り	2.2	2.2	-10.9	-2.2	-2.1	-10.9	-4.4	0.0	-4.6	-6.5	-6.9	-4.6	2.3	-9.1	2.3	0.0		0.0
在資庫金		"修正值	3.5	3.9	-10.1	-1.2	-1.8	-11.1	-0.4	1.1	-5.1	-3.5	-6.4	-5.3	-1.2	-9.9	-1.8	-2.0	-0.6	-2.5
・繰 り																				
,																				
\vdash	±	L \$5	20.4		20.5		47.4		10.0		11.0				45.5		10.7			
前同	売	上額	30.4		30.5		17.1		19.6		11.3		6.8		15.5		18.7			
年期 比	収	益	13.0		21.8		12.8		15.2		4.6		2.3		8.9		14.0			
\vdash	-		\vdash																	
雇	残	業 時間	8.7	2.3	6.5	2.1	8.5	4.3	6.5	0.0	4.5	-2.2	4.5	-6.8	-2.2	-4.7	6.9	-6.7		4.7
用	人	手	-30.4	-32.6	-26.1	-32.6	-34.0	-26.1	-32.6	-29.8	-41.9	-32.6	-45.5	-34.9	-28.9	-41.9	-34.8	-25.0		-39.6
借	借入	く をした (%)	6.5	11.4	17.4	13.0	19.1	20.0	17.4	21.3	20.5	17.4	13.6	13.6	13.3	11.4	9.3	11.1		9.3
入		しをしない (%)	93.5	88.6	82.6	87.0	80.9	80.0	82.6	78.7	79.5	82.6	86.4	86.4	86.7	88.6	90.7	88.9		90.7
金		入難易度	-5.2	55.0	-5.3	27.0	-2.9	30.3	-8.1	, , ,	-5.5	52.0	0.0	30.1	13.5	55.0	5.2	55.0		55.7
\vdash	110	/、 KE 勿 及	5.2		0.0		2.3		0.1		0.0		0.0		10.0		5.2			
;	有効[回答事業所数		46		46		47		46		44		44		45		43		
			1																	

サービス業 地域名:杉並区 中分類:業種合計

令和7年4月~6月期

注:各項目の右側は、	前期調査における	予想()	計画)値	です
			1	

Ė	調査期	令和	1C Æ	令和	c Æ	令和	ic Æ	令和	c Æ	令和	c 午	令和		令和			17年	対	令和7年
													-						
項		7月~		10月~		1月~		4月~6		7月~		10月~		1月~			6月期	前期比	7月~9月期
	現在の設備	-6.5	-2.3	-8.7	-6.5	-6.4	-6.5	-6.5	-6.4	-11.4	-6.5	-9.1	-9.1	-6.7	-9.1	-7.0			-7.0
	実施した	24.4	21.4	15.6	16.3	19.6	18.6	20.5	20.9	26.2	23.8	15.9	23.1	17.8	18.2	11.6			16.3
設	事業用地・建物	9.1	11.1	14.3	42.9	11.1	12.5	33.3	44.4	45.5	30.0	42.9	55.6	62.5	25.0	60.0			57.1
備投	機械・設備の新・増設	9.1	-	14.3	-	22.2	25.0	22.2	33.3	18.2	40.0	-	22.2	-	12.5		12.5		14.3
資動	機械・設備の更改	18.2	-	28.6	14.3	22.2	37.5	22.2	22.2	27.3	10.0	42.9	22.2	25.0	12.5	40.0	25.0		14.3
向 (%)	投 事務機器	9.1	22.2		-	-	-	33.3	11.1	18.2	20.0	14.3	11.1	-	12.5		12.5		14.3
()	内 車両	54.5	66.7	57.1	42.9	44.4	37.5	33.3	33.3	27.3	30.0	42.9	22.2	37.5	37.5	20.0	12.5		14.3
	その他	-	11.1	-	-	-	-	-	_	-	-	-		-	-	_	-		-
<u> </u>	実施しない	75.6	78.6	84.4	83.7	80.4	81.4	79.5	79.1	73.8	76.2	84.1	76.9	82.2	81.8	88.4	82.2		83.7
l	売上の停滞・減少	21.7		19.6		10.6		8.7		9.1		13.6		11.1		14.0			
l	人手不足	37.0		32.6		31.9		23.9		31.8		36.4		28.9		39.5			
l	同業者間の競争の激化	19.6		19.6		25.5		32.6		34.1		29.5		28.9		18.6			
l	大企業との競争の激化	8.7		6.5		8.5		6.5		11.4		9.1		6.7		4.7			
l	合理化の不足	-		-		-		2.2		-		-		-		-			
	利幅の縮小	13.0		10.9		8.5		4.3		2.3		2.3		2.2		4.7			
	取扱事務の陳腐化	2.2		2.2		2.1		2.2						_		2.3			
	材料価格の上昇	34.8		28.3		31.9		30.4		29.5		34.1		35.6		23.3			
l	料金の値下げ要請	-		_		-		2.2		2.3		2.3		-		4.7			
	人件費の増加	17.4		15.2		14.9		17.4		18.2		18.2		20.0		25.6			
経	人件費以外の経費の増加	2.2		4.3		4.3		8.7		9.1		11.4		4.4		_			
営上	技術力の不足	_		2.2		4.3		4.3		2.3		2.3		8.9		4.7			
の問	取引先の減少	4.3		4.3		6.4		8.7		2.3		2.3		2.2		2.3			
題	商圏人口の減少	-		4.3		2.1		- 0.7											
点 (%)	地価の高騰	2.2		2.2		2.1		_		_		_		_		2.3			
l	駐車場の確保難	2.2		2.2		2.1		2.2		4.5		4.5		2.2		2.3			
		2.2		6.5		_		2.2		6.8		4.5		4.4		4.7			
l	店舗・設備の狭小・老朽化 代金回収の悪化	2.2		0.5						2.3		2.3		4.4		2.3			
l		2.2								2.3		2.3				2.3			
l	天候の不順	2.2																	
l	地場産業の衰退	_		_		_		-		_		-		_					
l	大手企業・工場の縮小・撤退	_		-		_		-		_		-		_					
l																			
l	7.54																		
l	その他	-		-		-				-		-		-					
<u> </u>	問題なし	13.0		17.4		19.1		15.2		11.4		9.1		13.3		14.0			
	販路を広げる	41.3		43.5		38.3		41.3		36.4		31.8		35.6		39.5			
	経費を節減する	34.8		39.1		31.9		30.4		34.1		43.2		40.0		27.9			
	宣伝・広告を強化する	13.0		10.9		14.9		23.9		20.5		15.9		20.0		20.9			
	新しい事業を始める	6.5		4.3		2.1		4.3		4.5		4.5		2.2		2.3			
	店舗・設備を改装する	4.3		6.5		6.4		2.2		9.1		9.1		8.9		4.7			
	提携先を見つける	10.9		2.2		4.3		6.5		6.8		9.1		6.7		7.0			
	技術力を強化する	6.5		8.7		6.4		13.0		9.1		9.1		11.1		9.3			
点経	機械化を推進する	-		-		2.1		2.2		-		-		-		4.7			
営施	人材を確保する	37.0		30.4		34.0		30.4		29.5		34.1		31.1		37.2			
策 (%)	パート化を図る	-		-		-		2.2		-		-		-		_			
	教育訓練を強化する	6.5		6.5		12.8		8.7		13.6		15.9		15.6		9.3			
	労働条件を改善する	8.7		10.9		12.8		6.5		4.5		4.5		6.7		7.0			
	不動産の有効活用を図る	-		2.2		2.1		2.2		2.3		2.3		2.2		_			
	その他	_		-		-		-		-		-		-		_			
<u> </u>	特になし	10.9		13.0		12.8		17.4		13.6		11.4		11.1		11.6			
,	有効回答事業所数		46		46		47		46		44		44		45		43		

建設業 地域名:杉並区 中分類:業種合計

令和7年4月~6月期

注:各項目の右側は、	前期調査における予想	(計画)	値です。

$\overline{}$	分類:耒悝宣訂												<u> </u>	9,000	PC 10 . 1	切网旦	1- 03 17 %) 1° /2' (E	十四)1担です。
	調査期	令和5年	Ε	令和	5年	令和	16年	令和	6年	令和	6年	令和(î年	令和	17年	令和	17年	対	令和7年
項	目	7月~9月	期	10月~1	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~1	2月期	1月~	3月期	4月~	6月期	前期比	7月~ 9月期
	良い	27.1	31.8	26.0	34.8	22.4	32.0	22.9	20.4	33.3	25.0	32.0	27.1	26.5	26.0	29.2	20.8		27.1
	普通		59.1	64.0	58.7	67.4	58.0	64.6	69.4	56.9	68.7	58.0	62.5	55.1	66.0	58.3	66.7		66.6
業																			
況	悪い	14.6	9.1	10.0	6.5	10.2	10.0	12.5	10.2	9.8	6.3	10.0	10.4	18.4	8.0	12.5	12.5		6.3
	D · I	12.5	22.7	16.0	28.3	12.2	22.0	10.4	10.2	23.5	18.7	22.0	16.7	8.1	18.0	16.7	8.3		20.8
	修正値	9.6	27.3	9.4	25.0	18.5	17.6	15.7	16.2	19.4	26.3	15.7	11.5	16.2	10.5	9.0	13.6	-7.2	15.5
	傾 向 値	6.0		7.4		11.0		13.2		14.2		16.3		16.5		16.8			
	増 加	32.7	34.1	32.0	24.5	30.6	22.0	33.3	24.5	43.1	27.1	36.7	29.4	28.6	28.6	35.4	20.4		27.1
	変らず	51.0	59.1	52.0	69.4	55.1	72.0	54.2	69.4	51.0	66.6	55.1	64.7	61.2	67.3	56.3	71.4		66.6
売上	減少	16.3	6.8	16.0	6.1	14.3	6.0	12.5	6.1	5.9	6.3	8.2	5.9	10.2	4.1	8.3	8.2		6.3
上 額																			
MR.	D • I		27.3	16.0	18.4	16.3	16.0	20.8	18.4	37.2	20.8	28.5	23.5	18.4	24.5	27.1	12.2		20.8
	修正値	16.8	28.6	12.7	16.4	16.3	18.1	24.3	18.3	31.9	21.9	25.6	18.9	22.2	25.3	15.5	11.8	-6.7	12.8
<u> </u>	傾 向 値	7.8		10.7		15.8		17.9		20.0		24.1		26.0		27.0			
1	増 加	25.0	30.2	26.0	18.8	22.4	22.0	25.0	20.4	25.5	18.8	30.0	21.6	14.3	24.0	24.5	14.3		24.5
1	変らず	64.6	60.5	68.0	72.9	69.4	72.0	68.7	73.5	70.6	79.1	64.0	74.5	77.5	72.0	65.3	79.6		69.4
受	減少	10.4	9.3	6.0	8.3	8.2	6.0	6.3	6.1	3.9	2.1	6.0	3.9	8.2	4.0	10.2	6.1		6.1
注残	D · I		20.9	20.0	10.5	14.2	16.0	18.7	14.3	21.6	16.7	24.0	17.7	6.1	20.0	14.3	8.2		18.4
	修正値		19.6	14.1	10.1	16.5	16.9	22.5	16.6	22.7	17.3	17.1	16.2	10.2	18.1	4.9	8.0	-5.3	11.0
\vdash	傾 向 値	9.3		12.0		16.3		17.7		17.8		19.1		18.6		17.1			
	増 加	28.6	31.8	22.0	26.5	28.6	16.0	29.2	24.5	29.4	25.0	30.0	23.5	24.5	30.0	26.5	20.4		24.5
	変 らず	63.2	61.4	70.0	67.4	65.3	78.0	64.5	69.4	66.7	70.8	62.0	72.6	63.3	66.0	63.3	69.4		63.3
施工	減少	8.2	6.8	8.0	6.1	6.1	6.0	6.3	6.1	3.9	4.2	8.0	3.9	12.2	4.0	10.2	10.2		12.2
高	D · I	20.4	25.0	14.0	20.4	22.5	10.0	22.9	18.4	25.5	20.8	22.0	19.6	12.3	26.0	16.3	10.2		12.3
	修正値		31.2	6.1	15.9	21.0	7.9	25.8	19.0	28.5	25.3	15.9	14.4	14.2	21.6	8.2	11.1	-6.0	9.8
	傾向値	13.1		15.8		18.8		20.5		20.6		22.2		22.0		19.9			
			00 F		00.4		040		00.4		10.7		05.5	24.5	00.0		00.4		07.1
1	増 加		29.5	28.0	20.4	24.5	24.0	20.8	20.4	33.3	16.7	32.0	25.5		28.0	27.1	22.4		27.1
1	変らず		59.1	56.0	73.5	55.1	68.0	64.6	65.3	56.9	70.8	56.0	64.7	57.1	64.0	62.5	67.4		60.4
収益	減少	16.3	11.4	16.0	6.1	20.4	8.0	14.6	14.3	9.8	12.5	12.0	9.8	18.4	8.0	10.4	10.2		12.5
	D · I	6.1	18.1	12.0	14.3	4.1	16.0	6.2	6.1	23.5	4.2	20.0	15.7	6.1	20.0	16.7	12.2		14.6
1	修正値	12.5	16.7	3.7	7.9	9.0	14.2	6.5	14.6	25.4	6.8	11.9	7.6	10.8	14.6	6.4	17.4	-4.4	11.2
	傾 向 値	-3.9		0.5		5.7		7.8		9.3		12.5		13.7		15.3			
	請負価格	28.6	22.7	30.0	30.6	28.6	24.0	31.2	24.5	33.4	22.9	34.0	25.5	28.6	28.0	28.6	18.4		22.4
1	" 修正値		19.8	26.6	22.5	28.7	26.7	26.8	24.7	32.9	22.0	29.8	18.3	30.6	28.0	19.3	20.8	-11.3	17.8
価格	// 傾向値	14.7		19.4		26.2		30.0		30.2		31.3		31.8		31.5			.,,,
動			05.0		00.4						00.5		50.0		00.0		55.4		50.4
向	材料価格		65.9	58.0	69.4	61.2	52.0	66.7	57.2	60.7	62.5	66.0	58.8	54.2	60.0	60.4	55.1		52.1
1	"修正值		68.1	50.5	71.5	56.2	45.6	71.5	51.4	60.9	66.2	59.0	59.9	51.5	54.1	58.0	48.8	6.5	51.0
\vdash	"傾向値	77.4		75.5		70.7		67.0		63.5		62.7		62.8		61.1			
在資	在 庫 数量	2.0	-2.3	2.0	2.1	2.1	2.0	0.0	-2.0	-3.9	-2.1	-6.0	-3.9	0.0	-2.0	2.1	4.1		-2.1
庫金	"修正值	2.6	-2.0	0.5	1.9	1.9	0.3	0.4	-0.8	-2.8	-2.4	-6.9	-3.1	-1.5	-3.8	-0.6	3.6	0.9	-3.4
・繰	資 金 繰り	-10.2	4.5	-8.0	-10.2	-6.1	-4.0	0.0	4.0	0.0	-2.1	-2.0	-1.9	4.1	4.0	8.3	4.1		0.0
'	"修正值	-10.3	1.2	-7.3	-6.9	-4.4	-6.5	-2.2	3.8	-0.4	-3.3	-0.2	1.9	5.7	0.6	0.0	2.9	-5.7	-2.6
	売 上 額	30.7		18.0		31.3		25.5		23.5		24.0		26.6		31.3			
前同 年期																			
比	<u>収 益</u>	10.2		6.0		23.0		19.1		21.6		22.0		16.3		22.9			
\vdash												-							
雇用	残業 時間		-4.6	2.0	0.0	0.0	2.0		-6.2	-11.7	-2.1	4.0	0.0	-2.1	4.1	-4.1	-4.2		-2.1
<u>'</u> "	人 手	-28.6 -	-40.9	-36.0	-30.7	-36.7	-36.7	-35.4	-35.4	-33.3	-37.5	-40.0	-33.3	-36.7	-40.8	-40.9	-33.3		-40.8
借	借入をした (%)	36.7	31.8	32.0	22.4	20.4	24.0	18.8	22.9	23.5	20.8	12.0	15.7	18.4	18.0	26.5	14.3		25.0
入	借入をしない (%)	63.3	68.2	68.0	77.6	79.6	76.0	81.2	77.1	76.5	79.2	88.0	84.3	81.6	82.0	73.5	85.7		75.0
金	借入難易度	-2.2		2.1		0.0		4.4		-2.1		2.1		8.7		17.4			
1 7	有効回答事業所数		49		50		49		48		51		50		49		49		
$\overline{}$																			

建設業地域名:杉並区中公籍:業務会

有効回答事業所数

49

50

49

令和7年4月~6月期

中分類:業種合計 注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。 調査期 令和5年 令和5年 令和6年 令和6年 令和6年 令和6年 令和7年 令和7年 対 令和7年 7月~9月期 7月~9月期 10月~12月期 1月~3月期 4月~6月期 10月~12月期 1月~3月期 4月~6月期 前期比 7月~9月期 -4.1 現在の設備 -9.1 2.0 -4.1 -2.1 0.0 0.0 0.0 -1.9 -2.1 -4.0 -1.9 -4.1 -2.0 0.0 -2.0 0.0 実施した 21.7 25.0 17.8 26.7 30.4 25.0 22.4 14.9 18.4 25.5 16.3 25.0 16.3 22.9 23.8 23.9 24.5 30.0 16.7 7.1 16.7 9.1 16.7 33.3 事業用地•建物 25.0 18.2 30.0 9.1 14.3 11.1 25.0 25.0 28.6 37.5 機械・設備の新・増設 8.3 12.5 8.3 9.1 21.4 10.0 25.0 9.1 18.2 28.6 25.0 22.2 16.7 25.0 16.7 機械・設備の更改 28.6 25.0 33.3 36.4 35.7 20.0 25.0 36.4 27.3 28.6 25.0 22.2 8.3 37.5 8.3 投事務機器 14.3 25.0 12.5 25.0 27.3 42.9 40.0 33.3 27.3 36.4 14.3 33.3 22.2 33.3 37.5 16.7 内車両 60.0 57.1 66.7 62.5 50.0 63.6 50.0 40.0 50.0 54.5 36.4 42.9 50.0 33.3 25.0 50.0 41.7 その他 10.0 12.5 11.1 77.6 75.5 75.0 78.3 83.7 75.0 73.3 77.1 69.6 76.2 75.0 76.1 85.1 81.6 74.5 83.7 実施しない 82.2 20.4 12.2 15.7 10.2 14.0 10.4 12.0 14.3 売上の停滞・減少 46.0 49.0 45.8 45.1 42.0 42.9 44.9 人手不足 36.7 10.2 8.0 14.3 9.8 8.0 2.0 14.6 10.2 大手企業との競争の激化 同業者間の競争の激化 14.3 18.0 18.4 12.5 11.8 12.0 14.3 20.4 2.0 2.0 親企業による選別の強化 合理化の不足 4.1 2.0 2.0 2.1 5.9 8.0 4.1 4.1 利幅の縮小 14.3 10.0 10.2 8.3 13.7 18.0 18.4 12.2 58.0 材料価格の上昇 55.1 40.8 50.0 52.9 50.0 59.2 51.0 12.2 16.0 16.3 18.8 11.8 12.0 6.1 下請の確保難 14.3 6.1 10.0 4.1 2.1 3.9 6.0 6.1 8.2 駐車場・資材置場の確保難 18.4 25.0 16.3 12.0 17.6 20.0 12.2 18.4 人件費の増加 2.0 4.1 4.2 5.9 4.1 人件費以外の経費の増加 2.0 2.0 2.0 技術力の不足 2.0 8.2 問題点% 代金回収の悪化 2.0 2.0 天候の不順 2.0 4.0 2.1 5.9 4.0 4.1 4.1 2.0 地場産業の衰退 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.1 2.0 2.0 2.0 2.0 大手企業・工場の縮小・撤退 その他 2.0 4.1 2.1 6.1 8.0 10.2 10.4 9.8 問題なし 12.0 8.2 12.2 販路を広げる 49.0 48.0 55.1 41.7 41.2 46.0 46.9 34.7 経費を節減する 36.7 30.0 26.5 33.3 43.1 30.0 30.6 28.6 情報力を強化する 20.4 14.0 10.2 12.5 11.8 6.0 12.2 10.2 新しい工法を導入する 4.0 4.1 2.1 4.0 4.1 新しい事業を始める 4.1 6.0 6.1 6.3 5.9 6.0 8.2 2.0 技術力を高める 8.2 16.0 18.4 18.8 17.6 16.0 16.3 16.3 人材を確保する 42.9 42.0 40.8 41.7 45.1 46.0 46.9 51.0 パート化を図る 10.0 4.2 教育訓練を強化する 6.1 6.1 9.8 8.0 4.1 8.2 労働条件を改善する 6.1 10.0 8.2 14.6 9.8 18.0 22.4 22.4 10.0 6.1 不動産の有効活用を図る 6.1 6.3 7.8 6.1 4.1 その他 2.0 2.0 2.0 2.1 2.0 2.0 4.0 6.1 8.3 10.2 12.2 特になし

48

51

50

49

不動産業 地域名:杉並区 中分類:業種合計

$\overline{}$	万 類∶耒悝													左. 古	項目の名	1 [20] 10	初刷且	1- 03 17 %	ו איינ ע	十四)1担です。
		調査期	令和	15年	令和	5年	令和	6年	令和	16年	令和	16年	令和	16年	令和	17年	令和	17年	対	令和7年
項	目		7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	前期比	7月~9月期
l	良い		23.1	17.4	24.0	25.0	28.0	20.0	26.1	25.0	36.0	13.0	33.3	37.5	32.0	20.8	34.6	24.0		32.0
l	普 通		65.4	69.6	72.0	66.7	68.0	72.0	65.2	66.7	52.0	78.3	54.2	41.7	68.0	66.7	61.6	76.0		68.0
業	悪い		11.5	13.0	4.0	8.3	4.0	8.0	8.7	8.3	12.0	8.7	12.5	20.8	-	12.5	3.8	-		_
況	D • I		11.6	4.4	20.0	16.7	24.0	12.0	17.4	16.7	24.0	4.3	20.8	16.7	32.0	8.3	30.8	24.0		32.0
	修正値	i	10.7	11.4	20.4	14.0	13.9	11.7	26.0	13.4	22.5	11.6	19.7	9.9	21.2	6.2	26.1	17.4	4.9	26.4
	傾向値	į	-0.4		6.0		13.0		17.1		19.8		21.5		22.6		25.2			
	増 加		26.9	8.7	24.0	24.0	36.0	44.0	34.8	40.0	40.0	21.7	45.9	36.0	40.0	33.3	46.1	32.0		42.3
	変らず		53.9	82.6	56.0	72.0	52.0	52.0	52.2	52.0	48.0	60.9	45.8	44.0	48.0	54.2	46.2	64.0		53.9
売	減 少		19.2	8.7	20.0	4.0	12.0	4.0	13.0	8.0	12.0	17.4	8.3	20.0	12.0	12.5	7.7	4.0		3.8
上 額	D · I		7.7	0.0	4.0	20.0	24.0	40.0	21.8	32.0	28.0	4.3	37.6	16.0	28.0	20.8	38.4	28.0		38.5
l	修正値		11.6	8.5	6.2	13.5	8.1	28.7	33.8	32.0	27.9	15.4	34.2	10.6	12.6	9.3	37.6	25.6	25.0	38.6
l	傾向値		2.4		5.8		7.1		11.1		16.9		23.7		28.4		30.9			
	増 加		30.8	4.3	28.0	12.0	28.0	44.0	34.8	40.0	36.0	13.0	29.2	32.0	32.0	29.2	38.5	28.0		30.8
	変らず		57.7	91.4	56.0	84.0	56.0	48.0	47.8	52.0	52.0	69.6	62.5	52.0	60.0	54.1	53.8	68.0		65.4
収	減少		11.5	4.3	16.0	4.0	16.0	8.0	17.4	8.0	12.0	17.4	8.3	16.0	8.0	16.7	7.7	4.0		3.8
益	D · I		19.3	0.0	12.0	8.0	12.0	36.0	17.4	32.0	24.0	-4.4	20.9	16.0	24.0	12.5	30.8	24.0		27.0
l	修正値		21.9	4.5	14.4	9.6	3.5	22.2	24.8	32.7	21.0	2.4	19.1	16.1	15.2	0.5	28.1	23.4	12.9	28.2
l	傾向値		1.6	7.0	9.9	3.0	12.9	22.2	14.0	02.7	15.8	2.7	17.5	10.1	20.1	0.0	23.3	20.7	12.0	20.2
\vdash			1.0		0.0		12.3		14.0		10.0		17.0		20.1		20.0			
l																				
\vdash																				
l																				
l																				
l																				
	販 売	価 格	38.5	8.7	16.0	36.0	37.5	24.0	39.2	37.5	32.0	26.1	34.8	24.0	36.0	34.8	42.3	40.0		46.2
	11	修正値	38.8	13.2	17.3	31.3	25.8	18.0	39.9	33.8	31.6	28.4	35.1	21.9	25.9	28.6	36.6	34.4	10.7	43.2
価格	"	傾向値	25.3	10.2	30.7	01.0	30.7	10.0	31.5	00.0	32.0	20.7	33.5	21.0	35.7		35.9	01.1	10.7	40.2
動	仕 入		50.1	21.7	41.6	40.0	58.3	41.6	54.5	45.8	56.0	40.9	56.5	52.0	58.3	60.9	57.7	58.3		61.5
向	"	修正値	55.5	23.2	40.1	42.1	48.2	34.9	49.6	39.4	58.2	38.3	51.4	52.8	49.3	50.0	49.8	52.4	0.5	54.7
	"	傾向値	37.4		43.5		46.1	00	49.5		51.9		54.5	02.0	56.3		56.7	<u> </u>		V /
	在 庫	数量	-19.3	0.0		-28.0	-28.0	-16.0	-36.4	-24.0	-8.0	-40.9	-17.4	-16.0	-24.0	-13.0		-24.0		-34.7
在資庫金	"	修正値	-16.5	-3.6		-18.9	-26.8	-17.1	-35.1	-25.0	-7.4	-40.6	-20.0	-10.7	-23.5	-17.0		-25.6	-4.0	-31.6
・繰 り	資 金		23.1	17.4		16.0		8.0	21.7		20.0		12.5		16.0			16.0		15.4
"	<u>東 亚</u> //		21.9	12.7	15.3	14.9	17.6	10.8	17.5	10.9	17.5	9.6	15.5	9.6	13.8	17.8	14.9	14.9		11.7
	"		15.4	/	0.0	. 4.0	-4.0	. 0.0	30.5	. 0.0	36.0	0.0	20.9	0.0	16.0	. ,	42.3	17.0		11.7
前同 年期	収	益	19.3		0.0		4.0		26.1		24.0		25.0		12.0		38.4			
比	-14	THE .	19.5		0.0		4.0		20.1		24.0		20.0		12.0		30.4			
雇	残業	時間	0.0	0.0	8.0	0.0	4.0	4.0	-4.3	0.0	4.0	-4.3	-8.3	-4.0	4.0	-4.1	7.7	-4.0		7.7
用	7% 来 人	手	-19.2	-13.0	-20.0	-24.0	-4.0	-20.0	-17.4	-4.0	-28.0	-17.4	-8.3	-24.0	-12.0	-16.7	-15.4	-16.0		-11.6
L	借入をした		38.5	47.8	36.0	40.0	40.0	32.0	47.8	48.0	56.0	56.5	37.5	52.0	40.0	43.5		40.0		46.2
借入	借入をした		61.5	52.2	64.0	60.0	60.0	68.0	52.2	52.0	44.0	43.5	62.5	48.0	60.0	56.5	57.7	60.0		53.8
金	借入業		4.1	JL.Z	12.0	30.0	8.3	30.0	13.0	32.0	26.1	70.0	13.1	70.0	12.5	30.0	16.0	00.0		00.0
			7.1		12.0		0.0		10.0		20.1		10.1		12.0		10.0			
1	剪効回答事	·		26		25		25		23		25		25		25		26		
-																				

不動産業 地域名:杉並区中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

- 4	□分類:業種合計			1				1					注: 谷	リロの 七	側は、	削期調宜	における) 才想()	計画)値です。
	調査期	令和	15年	令和	15年	令和	16年	令和	16年	令和	16年	令和	16年	令和	17年	令和	17年	対	令和7年
項	目	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	前期比	7月~9月期
	売上の停滞・減少	26.9		20.0		16.0		30.4		16.0		12.0		12.0		11.5			
	人手不足	7.7		20.0		8.0		13.0		16.0		8.0		16.0		3.8			
						12.0		17.4				16.0		8.0		15.4			
	大手企業との競争の激化	15.4		24.0						8.0									
	同業者間の競争の激化	26.9		20.0		36.0		34.8		24.0		32.0		32.0		34.6			
	利幅の縮小	15.4		8.0		12.0		8.7		8.0		12.0		8.0		11.5			
	商品物件の不足	42.3		36.0		48.0		34.8		40.0		28.0		36.0		38.5			
	商品物件の高騰	46.2		48.0		40.0		52.2		48.0		40.0		36.0		46.2			
	人件費の増加	7.7		4.0		8.0		4.3		16.0		12.0		24.0		15.4			
	人件費以外の経費の増加	3.8		8.0		12.0		8.7		8.0		8.0		8.0		7.7			
	代金回収の悪化	-		4.0		-		-		-		-		-		-			
経																			
営上																			
の問																			
題																			
点 (%)																			
(70)																			
	Z O lih	2.0										4.0							
	その他	3.8								<u> </u>		4.0				<u> </u>			
	問題なし	7.7		16.0		12.0		13.0		8.0		8.0		12.0		15.4			
	販路を広げる	26.9		28.0		28.0		43.5		24.0		28.0		36.0		30.8			
	経費を節減する	11.5		28.0		24.0		26.1		24.0		16.0		24.0		15.4			
	宣伝・広告を強化する	26.9		16.0		16.0		26.1		24.0		28.0		20.0		34.6			
		46.2		48.0		56.0		43.5		36.0		28.0		40.0		38.5			
	情報力を強化する									30.0		20.0		40.0					
	新しい事業を始める	7.7		8.0		12.0		4.3		-		-		-		3.8			
	提携先を見つける	7.7		8.0		12.0		4.3		12.0		4.0		8.0		15.4			
重	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-			
点	人材を確保する	15.4		12.0		12.0		13.0		20.0		16.0		20.0		11.5			
経営	パート化を図る	_		4.0		4.0		_		_		4.0		_		_			
施								400		400									
策 (%)	教育訓練を強化する	3.8		8.0		8.0		13.0		12.0		12.0		8.0		3.8			
	労働条件を改善する	3.8		-		-		4.3		8.0		-		12.0		3.8			
	不動産の有効活用を図る	26.9		24.0		16.0		39.1		20.0		40.0		16.0		23.1			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	7.7		8.0		8.0		4.3		8.0		8.0		12.0		11.5			
	有効回答事業所数		26		25		25		23		25		25		25		26		
	日刈凹百甲禾川奴		20		20		20		23		20		20		20		20		
_																			

杉並区 中小企業の景況

令和7年度第1四半期(令和7年4月~6月)

令和7年8月発行

登録印刷物番号

07-0004 (2)

【発 行】杉並区 産業振興センター 就労・経営支援係 杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2 階 TEL: 03 (5347) 9077

【調 査 機 関】一般社団法人 東京都信用金庫協会 中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F TEL: 03 (6228) 8556

【分析委託業者】株式会社 東京商工リサーチ

☆杉並区のホームページでご覧になれます。 https://www.city.suginami.tokyo.jp/s121/6190.html